# 中信 Web 外為サービス

## 操作マニュアル

第13.0/14.0版

2024年9月

京都中央信用金庫

## 目次

1. 7	ご利用にあたって	1
1	サービス概要	2
	1.1 サービス内容         12 サービスご利用時間	
2	取扱通貨について	5
3	ご利用可能環境について	6
4	セキュリティについて	7
5	操作に必要な D・パスワード	9
6	適用相場について	10
7	操作方法の概要	
	7.1 メニュー操作	12
8	中信Web 外為サービスご利用時の注意事項	
9	当金  <b< td=""><td>17</td></b<>	17
2. 0	ご利用開始までの流れ	19
1	ご利用開始登録の流れ	20
2	ご利用 <b>開</b> 始登録	21
	2.1 お客様D取得	
	22 電子記明書発行     23 ログイン・トークンの利用製台	
	24 ユーザの追加登録	
	2.5 中信 Web 外為サービスの初回利用	
	26 企業情報 (承認 ペターン・通知メール) の設定	28
	27 ユーザへの外為取別 権限 Schammer Land 1975 (1975)	30

3. ログイン	35
1 操作手順	36 36
2 外為トップ画面	39
4. 仕向送金	42
1 概要	43
2 操作手順	44
2.1 送金依頼(画面入力)	
2.3 取院会	52
2.4 承認寺5取らのら戻し	55
5. 外貨預金振替	57
1 概要	58
2 操作手順	59
2.1 振替依頼 (画面入力)	
22 取 照会	
6. 輸入信用状開設	65
1 概要	66
2 操作手順	67
2.1 開致依頼 (画面入力)	
22 取院会	
7. 輸入信用状条件変更	75
1 概要	76
2 操作手順	77
2.1 条件変更依頼(画面入力)	77

8. 承認	82
1 概要	83
2 操作手順(仕向送金を例とします)	84
21 取の孫認/差戻し	84
9.各種管理	92
1 概要	93
2 操作手順	94 95 97 102 104 105 107
10. 便利な機能	112
<ol> <li>10. 便利な機能</li> <li>1 テンプレート機能</li> <li>1.1 テンプレート保存(仕向送金を例とします)</li> <li>1.2 テンプレート読込(仕向送金を例とします)</li> <li>2 複写作成</li> <li>2.1 複写作成(仕向送金を例とします)</li> </ol>	113 114 115
<ol> <li>テンプレート機能</li></ol>	113114115117117118
<ol> <li>テンプレート機能</li> <li>1.1 テンプレート保存(仕向送金を例とします)</li> <li>12 テンプレート読込(仕向送金を例とします)</li> <li>復写作成</li> <li>21 複写作成(仕向送金を例とします)</li> <li>3 一時保存</li> <li>31 一時保存</li> </ol>	113114115117117118118119120120
<ol> <li>テンプレート機能</li> <li>1.1 テンプレート保存(仕向送金を例とします)</li> <li>12 テンプレート読込(仕向送金を例とします)</li> <li>復写作成</li> <li>21 複写作成(仕向送金を例とします)</li> <li>3 一時保存</li> <li>3.1 一時保存</li> <li>3.2 作業の再開</li> <li>4 添付ファイル (PDF 形式)登録・照会</li> <li>4.1 添付ファイル (PDF 形式)の登録(仕向送金を例とします)</li> </ol>	113114115117117118118119120120
<ol> <li>テンプレート機能</li> <li>1.1 テンプレート保存(仕向送金を例とします)</li> <li>2 複写作成</li> <li>2 複写作成(仕向送金を例とします)</li> <li>3 一時保存</li> <li>3.1 一時保存</li> <li>3.2 作業の再開</li> <li>4 添付ファイル(PDF形式)登録・照会</li> <li>4.1 添付ファイル(PDF形式)の登録(仕向送金を例とします)</li> <li>4.2 添付ファイル(PDF形式)の別会</li> </ol>	113114115117117118118119120120120122123

12. パスワードの管理	126
1 概要	127
2 操作手順	128
2.1 ご自身のパスワード変更         22 パスワード利用停止の解除(管理者ユーザ)         2.3 他ユーザのパスワード変更(管理者ユーザ)         2.4 パスワード・新度更         2.5 パスワード有効期限のれ         2.6 トランザクション認識利用停止の解除(管理者ユーザ)	130 132 136 137
13. メールアドレスの変更	141
1 概要	142
2 操作手順	142
2.1 メールアドレスの変更(管理者ユーザ)	142

# 1. ご利用にあたって

# 1 サービス概要

## 1.1 サービス内容

中信 Web 外為サービスは、以下のサービスをご提供します。

サービス項目	サービス概要			
仕向送金	海外金融機関宛て送金依頼、および国内金融機関宛て外貨建て送金依頼を 行うことができます。			
外貨預金振替	外貨預金口座と円預金口座間での資金振替依頼を行うことができます。			
輸入信用状開設・条件変更	輸入信用状の開設依頼、および条件変更依頼を行うことができます。			

## 1.2 サービスご利用時間

## 1.2.1 サービス利用可能時間(金融機関営業日)

サービスの種類・内容		サービス利用可能時間(金融機関営業日)
仕向送金		8:00~23:00
外貨預金振替	直物取引	8:00~23:00
	為替予約指定取引	8:00~23:00
輸入信用状開設		8:00~23:00
輸入信用状条件変更		8:00~23:00

<sup>※</sup>休祝日、および12月31日~1月3日を除く月曜日~金曜日(金融機関営業日)にご利用いただけます。

<sup>※</sup>システムメンテナンス等により、一時的にサービスを休止することがあります。

## 1.2.2 受付時限

サービスの種類・内容	当日指定分の受付時限
外国送金	13:30
外貨預金振替	13:30
輸入信用状開設・条件変更	10:00

- ※1 外国送金につきましては、一部通貨により受付時限が異なる場合があります。
- ※2 外貨預金振替につきましては、直物取引(資金振替当日の公示相場を使用した取引)の場合、公示相場 公表後に受付可能となります。また直物取引による依頼受付は当日のみ可能です。
- ※3 輸入信用状につきましては、別途審査が必要となりますので、当日指定であっても、翌営業日以降の お取り扱いとなることがあります。
  - ※指定日での対外発電、輸入信用状の発行等を確約するものではありません。また、当金庫の他の制限事項 によりお取扱いできない場合があります。



## 取扱通貨について

	サービスの種類				
通貨	仕向送金	外貨預金振替	輸入信用状開設。 条件変更		
日本円	0	0	0		
アメリカ・ドル	0	0	0		
コーロ	0	0	0		
スターリング・ポンド	0	×	0		
カナダ・ドル	0	×	0		
オーストラリア・ドル	0	×	0		
スイス・フラン	0	×	0		
ニュージーランド・ドル	0	×	0		
デンマーク・クローネ	0	×	0		
ノルウェー・クローネ	0	×	0		
スウェーデン・クローナ	0	×	0		
香港ドル	0	×	0		
シンガポール・ドル	0	×	0		
タイ・バーツ	0	×	0		
中国元	0	×	0		
韓国ウォン	0	×	0		

# 3

## ご利用可能環境について

中信 Web 外為サービスをご利用いただくためには、ご利用可能な環境を準備いただく必要があります。

- ■インターネット経由のメールが受信できるメールアドレスをお持ちであること。
- ■OS とブラウザ(インターネットに接続するソフト)のバージョンは中信ビジネス Web サービスのホームページ (<a href="https://www.chushin.co.jp/business/web\_service/overview/index.html">https://www.chushin.co.jp/business/web\_service/overview/index.html</a>) をご参照ください。
- ■PDF 形式ファイルをご閲覧いただくには、アドビ システムズ社の「Adobe Reader」が必要です。



## セキュリティについて

#### ■256 ビットSSL (Secure Socket Layer) 暗号化方式

中信 Web 外為サービスでは、本サービスを安心してご利用いただけるよう、お客さまのパソコンと中信 Web 外為サービスのコンピュータ間のデータ通信について、暗号化技術の 256 ビット SSL 暗号化方式 を採用し、情報の漏えい・書換え等を防止します。

#### ■EVSSL 証明書 (Extended Validation) の採用

中信 Web 外為サービスでは、フィッシング詐欺への対策として EVSSL 証明書を採用し、セキュリティの強化を行っています。

EVSSL 証明書は、実在する運営者の正当なサイトであることを証明する規格で、当金庫の正当なサイトへアクセスするとアドレスバーが緑色で表示されます。

#### (Internet Explorer の場合)



※Internet Explorer 以外のブラウザをご利用の場合は、以下のとおり表示されます。

#### ①Firefox の場合

アドレスバーの左側が緑色になり、「サイトを運営する企業名」が緑色の文字で表示されます。 また、緑色の部分にポインタを置くと認証局名が表示され、クリックすると証明書の内容が表示され ます。

②Safari の場合

鍵マークの隣に「サイトを運営する企業名」が緑色の文字で表示されます。

また、「サイトを運営する企業名」をクリックすると証明書の内容が表示されます。

#### ⚠ 注意

▶ アドレスバーが赤色に変わった場合は、当金庫に見せかけたフィッシング(不正)サイトですので絶対にログインしないようご注意ください。

#### ■お客様ID、パスワード等の管理について

「お客様ID」「ログインパスワード」「確認用パスワード」は、お客さまがご本人であることを確認するための重要な情報です。これらを第三者に知られること、またお忘れになることのないようご注意ください。 定期的にパスワードを変更していただくとより安全性が高まります。

#### ⚠ 注意

- ▶ パスワードは絶対に第三者へ教えないでください。当金庫職員がお客さまにパスワードをお尋ねしたり、 電子メールなどでパスワードの入力をお願いしたりすることはありません。
- ▶ パスワードを第三者へ知られた、もしくは知られたと思われる場合、直ちにお客さまご自身でパスワードの変更手続きを行ってください。

>>>> パスワードの変更方法については P.128 参照

#### ■電子証明書の採用

あらかじめお客さまのパソコンに当金庫が発行する電子証明書を取得・格納し、ログイン時に電子証明書、およびログインパスワードによりお客さま本人であることを確認するものです。

D・パスワード情報が漏えいした場合でも、電子証明書が格納されたパソコンを使用しない限りサービスを利用することができないため、第三者による不正利用のリスクを軽減し、セキュリティ面の強化がはかれます。中信 Web 外為サービスでは、電子証明書の取得・格納を必須とさせていただいております。

#### ■トランザクション認証

当金庫にて受付予定の取引を元に生成された二次元コードを、専用の機器で読み込むことで、取引内容の改ざんを検知することが可能です。

また、取引ごとに有効な使い捨てパスワードを用いて認証を行うため、非常に高いセキュリティを保つことができます。

当金庫では、取引画面上に表示される二次元コードを読込むためのカメラを搭載した「トランザクション認証用トークン」を提供いたします。

#### ■ソフトウェアキーボードについて

パスワード入力時に、ソフトウェアキーボードを利用することにより、キーボードの入力情報を盗みとるタイプのスパイウェアからパスワードを守ることができます。

#### ⚠ 注意

- ▶ ソフトウェアキーボードを使用されても、スパイウェアによる被害を受ける恐れが完全に無くなるわけではありません。
- ▶ スパイウェア対応のウィルスソフトをご利用ください。また、ウィルス対策ソフトは常に最新の状態に更新し、定期的にウィルスチェックを実施していただきますようお願いします。

#### ■取引のご確認

ご依頼いただいたお取引の受付や処理結果等の重要なご通知やご案内をスピーディに電子メールでご案内 いたします。

お客さまがお取引を実施したにもかかわらず電子メールを受信しない場合、またはお心当たりのない電子 メールが届いた場合はお取引店または当金庫ダイレクトセンターまでご連絡ください。

#### ■ご利用履歴の表示

ヘッダ(画面右上)に直近3回のご利用日時を表示し、不正に利用されていないかを確認できます。 ご利用日時にお心当たりのない場合は、お取引店または当金庫ダイレクトセンターまでご連絡ください。

#### ■タイムアウトについて

ログアウトをしないで長時間席を離れた場合のセキュリティ対策として、最後の操作から一定時間が経過すると操作が継続できなくなる設定を行っています。

操作が継続できなくなった場合は、一度ログイン画面に戻ってから再度ログインしてください。 また、中信 Web 外為サービスを終了する際に、ブラウザの「×(閉じる)」ボタンを使用すると一定時間 利用ができなくなりますので、必ず「ログアウト」ボタンをクリックしてください。



## 操作に必要な ID・パスワード

#### ■お客様ID

お客さまの名前に代わるものであり、ログインの際などに必要となります。

ご登録の際は、半角の英数字および記号が混在した6~12文字で指定してください。(英字は大文字と小文字を別の文字として区別します。)

#### ■ログインパスワード

ログインする際に、ご本人様であることを確認するためのパスワードです。

ご登録の際は、半角の英数字および記号が混在した6~12文字で指定してください。(英字は大文字と小文字を別の文字として区別します。)

#### ■確認用パスワード

仕向送金などの依頼内容を入力後、当金庫へのお取引の申込を行う際、承認操作を行う際、また各種登録 事項の変更(メールアドレス等)を行う際などに入力が必要となります。

ご登録の際は、半角の英数字および記号が混在した6~12文字で指定してください。(英字は大文字と小文字を別の文字として区別します。)

#### ■トランザクション認証番号

ログイン時や当金庫へ仕向送金取引の申込を行う際(依頼、または承認操作)に入力が必要となります。 当金庫では、取引画面上に表示される二次元コードを読込むためのカメラを搭載した「トランザクション 認証用トークン」を提供いたします。

#### ⚠ 注意

- ▶ 「お客様 I D」、「ログインパスワード」、「確認用パスワード」は、それぞれ異なる文字列をご指定いただく必要があります。
- ▶「ログインパスワード」、「確認用パスワード」、および「トランザクション認証番号」を一定回数連続で 間違えた場合は、安全のため自動的にサービスの利用を停止します。
- >>>> パスワードの管理手順(変更、利用停止解除)については P.126 参照



## 適用相場について

- ■為替予約のご指定がある場合は、為替予約の相場を適用します。
- ■為替予約のご指定がない場合は、以下の相場を適用します。

通貨	サービス種 類	データ受付日時	取扱金額	適用相場
アメリカ・ドル ユーロ	什向送金※1	送金指定日当日の	10万米ドル相当額未満	送金指定日における当金庫所定の 外国為替相場(公表相場)
スターリング・ポンド カナダ・ドル	11四达亚***	13:30まで	10万米ドル相当額以上	市場実勢相場による個別仕切り値
オーストラリア・ドル スイス・フラン			10万米ドル相当額未満	振替指定日における当金庫所定の 外国為替相場(公表相場)
ニュージーランドドル デンマーククローネ ノルウェークローネ スウェーデンクローネ 香港ドル シンガポールドル タイバーツ 中国人民元 韓国ウォン	外貨預金振替	公示相場公表後〜 13:30まで	10万米ドル相当額以上	市場実勢相場による個別仕切り値

※1:送金指定日を先日付とした場合は、一律、送金指定日における当金庫所定の外国為替相場(公表相場)が適用されます。



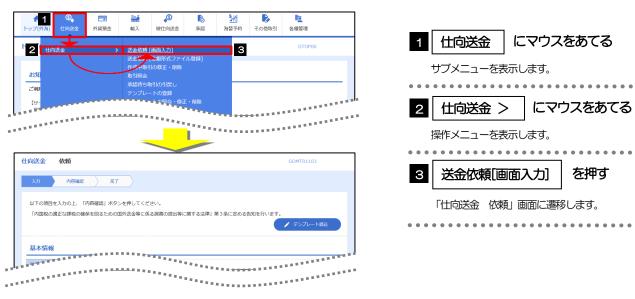
## 操作方法の概要

## 7.1 メニュー操作

メニュー操作は以下の2とおりの方法があり、どちらでも操作が可能です。 ここでは、「仕向送金」メニューから「送金依頼 [画面入力]」を選択する場合の例を説明します。 (以下、本マニュアルのメニュー操作は、すべて「メニュー選択方式」での操作手順を記載しています。)

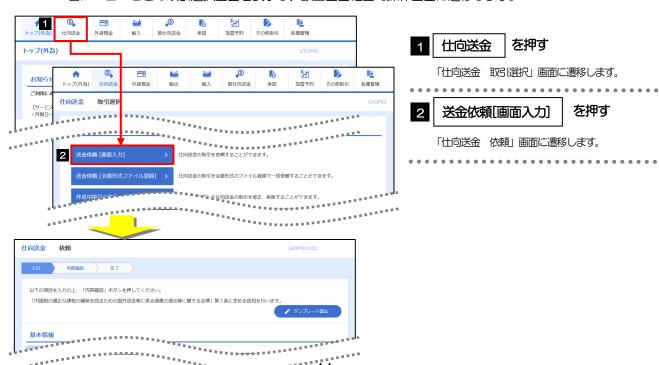
#### 7.1.1 メニュー選択方式

メニュー上でのマウス操作により、操作画面に直接遷移します。



## 7.1.2 画面選択方式

各メニューごとの取引選択画面を表示し、該当画面経由で操作画面に遷移します。



## 7.2 ボタンの説明

中信 Web 外為サービスでは、入力画面に各種のボタン機能を用意しています。 各ボタンの概要は以下のとおりです。(詳細は該当頁をご参照ください。)

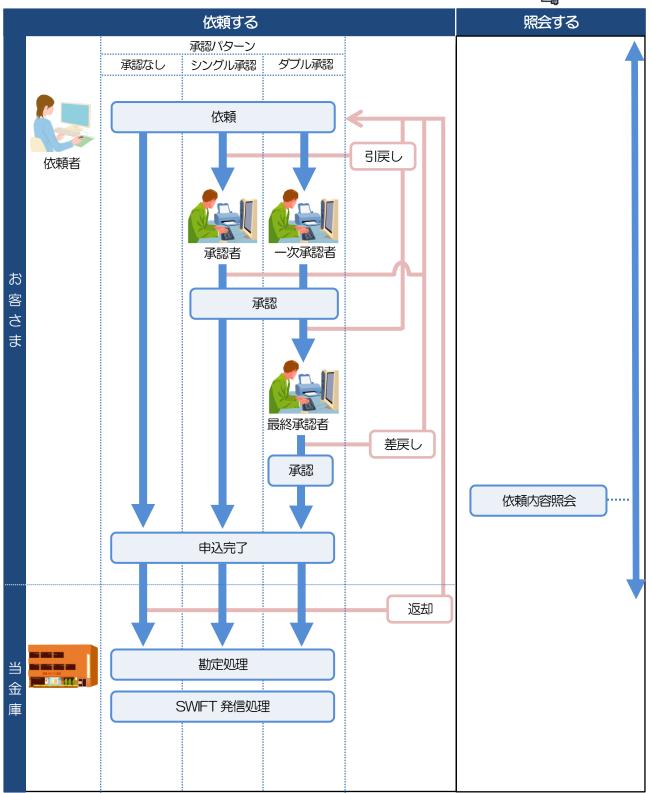
			対象サービス			
ボタン	機能概要	芸通	仕回送金	外貨預金	輸入信用状	
Q、送金人情報 Q、依頼人情報	お客さまが事前に登録した依頼人情報(送金人または輸入信用状の発行 依頼人)が一覧表示されますので、この中から選択することで、依頼人 名(送金人/発行依頼人名義)や住所等の情報が自動で入力されます。 >>>>> P.104 参照	_	0	_	Ο	
Q 受益者情報	お客さまが事前に登録した受益者情報(送金受取人または輸入信用状の受益者)が一覧表示されますので、この中から選択することで、受益者名/住所が相手銀行等の情報が自動で入力されます。 >>>>> P.107 参照	ı	0	_	Ο	
Q 送金目的情報	お客さまが事前に登録した送金目的情報が一覧表示されますので、この中から選択することで送金目的/送金理由が自動で入力されます。  >>>>> P.111 参照		0	_	_	
■ テンブレート保存	依頼結果、修正結果、または照会結果画面から、よくある取引の内容を テンプレート (雛型) として登録することができます。 >>>>> P.114 参照		0	_	0	
▶ テンブレート読込	依頼入力画面から、お客さまがあらかじめ登録したテンプレート(よくある取引の内容を登録した難型)を読み込むことで入力の手間を省くことができます。 >>>>> P.115 参照	_	0	—	Ο	
▶ 複写作成	照会内容を複写/再利用したうえで、新しい依頼取引を作成することができます。  >>>>> P.117 参照	_	0	_	0	
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	入力を一時中断して保存することができます。中断した取引は作成中取引一覧画面より選択し再開することができます。 >>>>>>> P.118 参照		0	—	Ο	
ファイル選択	各種添付書類をPDF形式ファイルで登録することができます。 >>>>> P.120 参照	_	0	_	—	
Q 直物公示相場	当金庫の公示相場を確認することができます。(外貨預金振替の直物取引に適用します。) >>>>> P.59 参照		_	0	—	
Q 受益者証明書	受益者証明書に関する定型文言(信用状条件)が一覧表示されますので、 この中から選択することで、自動で入力されます。		_	_	Ο	
Q その他要求書類	その他の要求書に関する定型文言(信用状条件)が一覧表示されますので、この中から選択することで、自動で入力されます。	_	_	_	0	
<b>春</b> 印刷	お客さまのお申込内容(申込書)などを PDF 形式ファイルで印刷できます。  >>>>> P.124 参照	0	_	_	_	
▶ ファイル取得	お客さまのお申込内容(申込書)などをファイルで取得できます。 >>>>> P.125 参照	0	_	_		
to l	カレンダーが表示されますので、この中から日付を選択することができます。	0	_	_	_	
	マウス操作による入力を行うことでキーボード入力情報の不正記録 (キーロガー)を防ぐことができます。 >>>>> P.7 参照	0	_	_	_	

			対象サービス			
ボタン	機能概要	共通	仕回送金	外貨預金	輸入信用状	
選択	チェックすると一覧のすべての取引を選択し、チェックを外すとすべて の選択を解除します。	0	_	_	_	
全選択(全解除)	ユーザへの外為権限設定時、同一カテゴリ内の全ての権限チェックを一括で設定または解除することができます。	0	_	_	—	

## 7.3 操作の流れ

## 7.3.1 送金・輸入・外貨預金・その他各種手続き

各業務(仕向送金など)には「取引を依頼する」機能と「取引状況や計算書などを照会する」機能があります。 取引を依頼する場合、承認パターンにより操作の流れが異なりますのでご注意ください



#### **y**₹

▶承認:当金庫へのお取引の申込みにあたり、お客さま社内の承認者(承認権限をもつユーザ)が事前にお申込内容を再鑑・承諾することです。

承認には以下のパターンがあり、お客さま社内に適用する承認パターンを業務ごとに選択することができます。

>>>>> P.95 参照

・承認なし : 承認を行うことなく、直接お申込みいただけます。・シングル承認 : お申込みにあたり、承認者 1 名の承認が必要です。・ダブル承認 : お申込みにあたり、承認者 2 名の承認が必要です。

▶引戻し: 承認前の取引を依頼者自身が取下げることです。>>>>> P.55 参照

▶差戻し: 承認不可となった取引を依頼者に差し戻すことです。 >>>> P.84 参照

▶返却 : 当金庫でお取扱いできない取引をお客さまに返却することです。

# 8

## 中信 Web 外為サービスご利用時の注意事項

中信 Web 外為サービスの各サービスご利用にあたっては、下記の事項についてご注意ください。 また、当金庫にて「中信 Web 外為サービス」をお申込みいただくにあたり、所定の審査を実施させていただきます。あらかじめご了承ください。

#### ●仕向送金サービス

- ■依頼人と送金人が同一名義でないお取引はお取り扱いできません。
- ■諸般の事情によりお客さまの指定日当日にSWFT 発信ができない場合がございます。
- ■送金資金のお支払口座は、事前のお申し込みが必要です。
- ■送金資金は送金指定日当日にお支払口座から引き落とします。残高不足などにより引き落としができなかった場合、送金のお取り扱いは実施いたしません。
- ■10万米ドル相当額以上のお取引には、原則、市場実勢相場を適用します。(マーケット状況によっては、 レートが表示できない場合がございます。)
- ■お取り扱い金額には、上限金額等の制限がございます。

#### ●外貨預金振替サービス

- ■外国送金など決済用資金のお振替え(投資目的外のご利用)に限ります。
- ■外貨預金口座間のお振替はできません。(同一名義の国内預金・外貨預金間のお振替に限ります。)
- ■お振替口座は、事前のお申し込みが必要です。
- ■リアルタイムでのお取扱ではないため、お手続き完了までに時間がかかる場合がございます。
- ■10万米ドル相当額以上のお取引には、原則、市場実勢相場を適用します。(マーケット状況によっては、 レートが表示できない場合がございます。)
- ■お取り扱い金額には、上限金額等の制限がございます。

#### ●輸入信用状サービス

- ■輸入信用状サービスのご利用にあたっては、当金庫の審査が必要となります。審査の結果、ご希望に添えない場合がございます。
- ■諸般の事情によりお客さまの指定日当日に SWIFT 発信ができない場合がございます。



## 当金庫からの重要なお知らせ

「外国為替及び外国為替貿易法」に基づき、金融機関には制裁措置(対北朝鮮、対イラン等)に対する確認義務が課せられております。つきましては、中信 Web 外為サービスをご利用いただく際には、下記の事項についてご確認ください。

なお、承諾事項は法令の改正等により、変更になることがあります。

※中信 Web 外為サービスご利用にあたっては、以下の「承諾事項」をご確認ください。 ※当金庫は、お客さまが「承諾事項」の内容に事前に同意いただけたものとみなします。

### 【承諾事項】

#### ●仕向送金サービスをご利用のお客さまへ

- ■「送金理由」欄に具体的な理由を「日本語」と「英語」の併記にて入力してください。(輸入または仲介 貿易取引の決済代金の場合は「具体的な商品名」を「日本語」と「英語」の併記にて入力してください。)
- ■輸入および仲介貿易取引の決済で、商品が特定の品目に該当する場合は、当金庫にて原産地および船積地 の確認をさせていただく場合がございます。

大変お手数ですが、送金指定日までに「原産地証明書」「売買契約書」「インボイス」「船荷証券」等、 原産地および船積地が確認できる資料を、お取引店へご提示ください。 ご不明な点については、お取引店までご連絡ください。 ■輸入の決済で、「船積地」(仲介貿易の場合は、さらに「貨物の仕向地」)等が北朝鮮の隣接都市等の場合、北朝鮮向けの外国送金でないことを確認させていただきます。

大変お手数ですが、送金指定日までに「原産地証明書」「売買契約書」「インボイス」「船荷証券」等、船積地等が確認できる資料を、お取引店へご提示ください。

ご不明な点については、お取引店までご連絡ください。

- ※輸入および仲介貿易取引の決済で、船積地を入力していただく場合には、必ず船積地の属する都市名をご入力ください。
- (注) 船積地とは国名ではなく船積地の属する都市名を指します。
- ■「送金理由」欄に具体的な理由が入力されてないものや、輸入または仲介貿易の場合で「具体的な商品名」 の入力がないもの、「原産地および船積地」等が北朝鮮ではないと確認できないもの、「北朝鮮の核関連 計画等に寄与する目的」「イランの核活動等に寄与する目的または大型通常兵器等に関連する活動等に寄 与する目的」で行う送金ではないと確認できないもののお申込は受付できません。
- ■中国人民元取引については下記の点にご留意ください。
  - (1) 受取人は法人をご指定ください。
  - (2) 受取人または受益者が、受取銀行または通知銀行で中国人民元決済が可能であることをあらかじめ ご確認ください。
  - (3) 受取人が中国人民元決済に必要な手続きができていない場合、受取が遅延する、もしくは受取ができない場合がございます。
  - (4) 当金庫からの発信は送金指定日の翌営業日以降となります。

#### ●輸入信用状開設・条件変更サービスをご利用のお客さまへ

■「原産地および船積地」等が北朝鮮ではないと確認できないもの、「北朝鮮の核関連計画等に寄与する目的」「イランの核活動等に寄与する目的または大型通常兵器等に関連する活動等に寄与する目的」で行う取引ではないと確認できないもののお申込は受付できません。

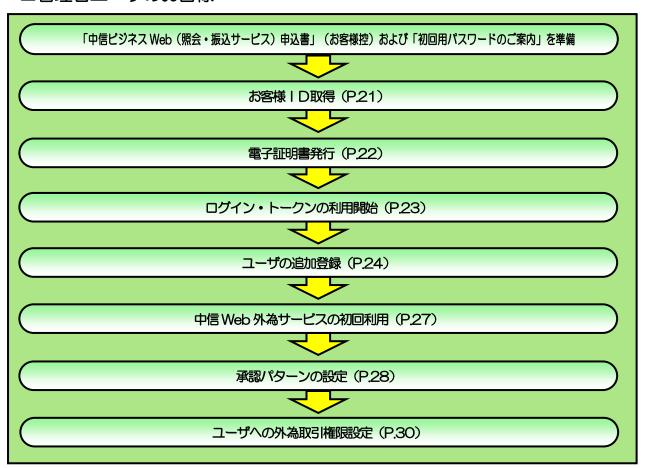
2. ご利用開始までの流れ



## ご利用開始登録の流れ

中信 Web 外為サービスをご利用いただくために、ログイン I D取得、承認パターンの設定などをお手続きいただきます。

#### ■管理者ユーザのお客様



#### ■一般ユーザのお客様



# 2 ご利用開始登録2.1 お客様ID取得

https://www.chushin.co.jp/business/web\_service/ 中信ビジネス Web サービスご利用の手引き P7~10 をご確認ください。

## 2.2 電子証明書発行

https://www.chushin.co.jp/business/web\_service/ 中信ビジネス Web サービスご利用の手引き P11~13 をご確認ください

## 2.3 ログイン・トークンの利用開始

https://www.chushin.co.jp/business/web\_service/ 中信ビジネス Web サービスご利用の手引き P14~20 をご確認ください

## 2.4 ユーザの追加登録

管理者ユーザの方以外が中信 Web 外為サービスをご利用される場合ユーザの追加登録を行ってください。 ユーザの追加登録を行わない場合は、「中信 Web 外為サービスの初回利用」の操作手順へお進みください。 >>>>> P27 参照

## 2.4.1 メニューを表示して、 [管理] > [利用者管理] > [利用者 情報の管理] を選択します。

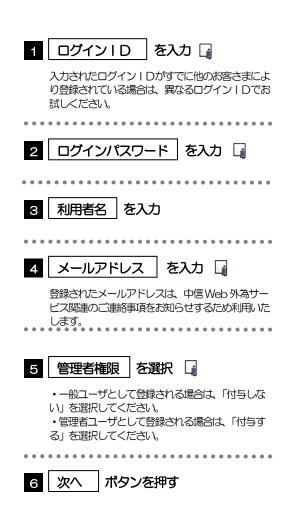
#### 2.4.2 利用者一覧画面を表示して、[新規登録]を押します。



1 新規登録 ボタンを押す

#### 2.4.3 利用者基本情報を入力し、「次へ」を押します。





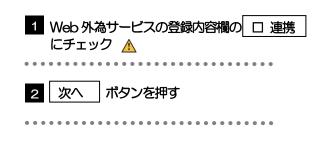


▶ 1 ~ 2 、4 は、確認のために2ヶ所に同じものを入力してください。

▶一般ユーザと管理者ユーザに設定できる外為取引権限については、P.32 をご参照ください。

# 2.4.4 中信 Web 外為サービスの利用権限を付与し、[次へ]を押します。







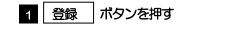
▶中信 Web 外為サービス利用権限が付与されていないユーザは、中信 Web 外為サービスをご利用いただけません。

**y**₹

▶最大で 100 ユーザ (管理者ユーザを含める) まで、中信 Web 外為サービス利用権限を付与することが可能です。

#### 2.4.5 利用者登録[口座]画面を表示して、[登録]を押します。





## 2.4.6 登録情報を確認し、[実行]を押します。



# 1 確認用パスワード を入力 2 実行 ボタンを押す

## 2.4.7 ユーザ登録の完了です。



## 

## 2.5 中信Web外為サービスの初回利用

2.5.1 メニューを表示して、 [連携サービス] > [Web 外為サービスへ] を選択します。



▶「中信 Web 外為サービスへ」ボタンを押下した際、「認証状態が変更されました。再度ログインしてください。」と表示されることがあります。その場合は、おそれいりますが、再度ログインをやりなおしてください。(>>>> P.36 参照)

## 2.5.2 中信 Web 外為サービスのトップ画面が表示されます。



#### 管理者ユーザの方

1 「企業情報(承認パターン・通知メール)の設定」の操作手順へお進みください。 >>>> P.28 参照

## 2.6 企業情報(承認パターン・通知メール)の設定

中信 Web 外為サービスのご利用にあたり、お客さま社内の承認パターン、およびメール受信要否の設定を行ってください。

# 2.6.1 メニューを表示して、 [各種管理] > [企業情報] > [照 会・変更] を選択します。

## 2.6.2 企業情報を設定し、 [内容確認] を押します。



#### 1 承認パターン を入力する 🗐

業務ごとに「承認なし」/「シングル承認」/「ダブル承認」を選択することが可能です。

#### 2 通知メール を入力する 🖟

メールの受信要否を設定します。

3 内容確認 ボタンを押す

**y**₹

▶承認パターンによってお取引の申込みまでの操作が異なります。>>>>> P.10 参照

承認パターン	説明
承認なし	お取引の申込みにあたり、お客さま社内での事前承認を不要とするパターンです。 依頼データ作成者が依頼操作を行った時点で当金庫へのお申込みが完了します。
シングル承認	お客さま社内で事前の承認を経たうえでお取引の申込みを行うパターンです。 依頼データ作成者が承認者 1 名を指定して依頼操作を行ったのち、承認者が承認操作を 行った時点で当金庫へのお申込みが完了します。
ダブル承認	お客さま社内で2段階の承認(一次承認→最終承認)を経たうえでお取引の申込みを行うパターンです。 依頼データ作成者が2名の承認者(一次承認者・最終承認者)を指定して依頼操作を 行ったのち、一次承認→最終承認操作が行われた時点で当金庫へのお申込みが完了します。

▶中信 Web 外為サービスのお取引に関するメールがご不用の場合、「受信しない」を選択してください。 (中信 Web 外為サービスでのお取引について、電子メールでのご連絡を中止します。) ただし、「受信しない」を選択した場合でも、以下の場合に限り、電子メールでご連絡します。

- ・お客さまのお取扱い業務変更完了時
- ・その他当金庫からの通知・ご連絡時

## 2.6.3 設定内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

## 2.6.4 企業情報の設定は完了です。



1 「ユーザへの外為取引権限設定」の操作 手順へお進みください。 >>>> P.30 参照

## 2.7 ユーザへの外為取引権限設定

中信 Web 外為サービスのご利用にあたり、ユーザへの外為取引権限の設定を行ってください。 ユーザの追加登録 (>>>> P24 参照) を行われていない場合は、以上で「ご利用開始登録」は完了となります。 ※管理者ユーザには、初めて中信 Web 外為サービスを利用する際にすべての外為取引権限が自動的に設定されます。

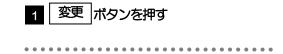
- 2.7.1 メニューを表示して、 [各種管理] > [外為権限] > [照 会・変更] を選択します。
- 2.7.2 権限を付与するユーザの [ログインID] リンクを押します。





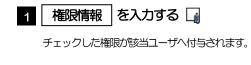
## 2.7.3 ユーザの情報を確認し、 [変更] を押します。





# 2.7.4 権限情報を設定し、 [内容確認] を押します。





2 内容確認 ボタンを押す

## **y**₹

▶権限情報の登録内容欄をチェックした場合、以下の機能が利用できます。

ZXAECTOCO	≡MDD	ユーザ	
登録内容		一般	管理者
依頼	対象取引の依頼データを作成することができます。	0	Δ
照会	自身が作成した取引、または自身が承認者に指定された取引を照会することが できます。	0	Δ
全取別際会	他ユーザの取引を含むすべての取引を照会することができます。	0	Δ
テンプレート管理	テンプレートの登録・変更を行うことができます。 >>>>> P.113 参照	0	Δ
承認	対象取引の承認操作を行うことができます。 <b>&gt;&gt;&gt;&gt;&gt; P.84 参照</b>	0	Δ
利用(依頼人情報)	依頼人情報の登録・変更を行うことができます。 >>>>> P.102 参照	0	Δ
利用(受益者情報)	受益者情報の登録・変更を行うことができます。 >>>>> P.105 参照	0	Δ
利用(送金目的情報)	送金目的情報の登録・変更を行うことができます。 >>>>> P.109 <b>参照</b>	0	Δ
全履歴照会	全ユーザの操作履歴を照会することができます。 >>>>> P.94 参照	0	0

- △:「管理者権限分離機能」をご利用のお客さまは設定できません。
- ▶「管理者権限分離機能」とは、管理者ユーザに設定できる権限を管理系業務の操作に限定し、実際の取引に関わる操作は 一般ユーザのみ利用可能とする機能のことです。
- ▶「企業情報(承認パターン・通知メール)の設定」(>>>>> P28)、および「ユーザへの外為取引権限設定」(本操作)については、管理者ユーザに対して自動的に権限が設定されます。(一般ユーザはご利用になれません。)

# 2.7.5 設定内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

## 2.7.6 ユーザへの外為取引権限の設定は完了です。



続けてユーザへの外為取引権限設定を行う場合

1 ユーザ情報一覧へ ボタンを押す

# 3. ログイン

# 操作手順

# 1.1 ログイン

# 1.1.1 当金庫ホームページ内の Web 外為サービス TOP ページを 表示して、[ログイン]を押します。



# 1.1.2 ログイン画面を表示して、ログイ ンします。



ログイン ボタンを押す

#### 「Web 外為サービス TOP ページ」

当金庫ホームページ

- ⇒法人・個人事業主のお客さま
- ⇒経営サポート
- ⇒海外ビジネス支援
- ⇒WEB 外為サービス

https://www.chushin.co.jp/business /overseas/gaitame/

#### 電子証明書方式でログインされる場合

ボタンを押す ログイン

「Windows セキュリティ」が表示されます。

OK ボタンを押す

ログイン画面が表示されますので、次の手順へお進 みください。

ID・パスワード方式でログインされる場合

お客様ID を入力する

ログインパスワード | を入力する 🖓

ボタンを押す ログイン



>Windows のバージョンにより、「Windows セキュリティ」の内容が異なりますが、操作方法は同じです。

# 1.1.3 中信ビジネスポータル TOP 画面より [Web 外為サービス] ≫[利用する]を選択します。





- ▶電子証明書方式をご利用の場合、ログインを行った際、「証明書更新選択」画面が表示されることがあります。 画面が表示された場合は、「実行」ボタンを押したあと、電子証明書発行の手順をご確認ください。(>>>>> P22 参照) ▶トランザクション認証をご利用の場合、
- ログインを行った際、「トランザクション認証利用開始登録」画面が表示されることがあります。 画面が表示された場合は、トランザクション認証の初期設定の手順をご確認ください。

#### (>>>> P.23 参照)

- ▶ログインを行った際、「ログイン時お知らせ」画面が表示されることがあります。 画面が表示された場合は、お知らせ内容をご確認のうえ「次へ」ボタンを押してください。
- ▶ログインを行った際、「パスワード強制変更」画面が表示されることがあります。 画面が表示された場合は、P.136 をご参照ください。
- ▶ログインを行った際、「メールアドレス確認」または「メールアドレス訂正」画面が表示されることがあります。 画面が表示された場合、一般ユーザの方はマスターユーザまたは管理者ユーザにメールアドレスの変更を依頼してください。 (マスタ──ユーザ/管理者ユーザの方はご自身で変更可能です。)>>>> P.141 参照)

# 1.1.4 中信 Web 外為サービスのトップ画面が表示されます。



**√** ×€

▶「中信 Web 外為サービスへ」ボタンを押下した際、「認証状態が変更されました。再度ログインしてください。」と表示されることがあります。その場合は、おそれいりますが、再度ログインをやりなおしてください。(>>>> P.36 参照)

# 2

# 外為トップ画面

中信 Web 外為サービスのトップ画面であり、この画面から各種外為サービスメニューを選択します。 また、当金庫からのお知らせなどを掲載しておりますのでご確認ください。

• • • • • • • • • • • • • • • •	
仕向送金	仕向送金サービスが利用できます。>>>>> P.42 参照
外貨預金	外貨預金振替サービスが利用できます。>>>>> P.57 参照
<b>談</b> 輸入	輸入信用状開設サービスが利用できます。>>>> P.65 参照 輸入信用状条件変更サービスが利用できます。>>>> P.75 参照
• • • • • • • • • • • • •	
承認	当金庫へのお取引の申込みを承認または差戻しすることができます。 >>>>> P.82 参照
各種管理	依頼人情報などの各種登録や設定を行うことができます。 >>>> P.92 <b>参照</b>
• • • • • • • • • • • • • • • •	



#### 外為取引を終了する場合

1 外為取引を終了 ボタンを押す

中信ビジネス Web サービスのトップページに戻り ます。

#### ログアウトする場合

2 ログアウト ボタンを押す

中信外為 Web サービスを終了し、中信ビジネス Web サービスからログアウトします。

3 ご利用になる業務のメニュータブを押す >>>> P.39 参照

⚠ 注意

▶ブラウザの戻るボタンはご利用にならないでください。



▶ヘッダ(画面右上)の「ご利用履歴」リンクを押すと、ご自身が中信外為 Web サービスにログインした日時(過去3件)が表示されます。

#### ご利用履歴



▶ヘッダ(画面右上)のユーザ名リンクを押すと、ご自身のユーザ情報が表示されます。

#### 外為太郎



- ▶「お知らせ」には、当金庫からのお知らせやご連絡事項などを表示します。
- ▶「作成中のお取引」には、ご自身が一時保存した取引や、承認者より差戻しされた取引の件数を業務ごとに一覧表示します。
- ▶「承認待ちのお取引」には、ご自身が承認者に指定された取引の件数を業務ごとに一覧表示します。
- ▶ 仕向送金 **2件** 〉 を押すと、該当業務の各種取引一覧を直接表示することができます。(メニュー選択などの操作を省略することができます。)
  - 作成中取引一覧
  - ・承認待ち取引一覧
  - •取引確認一覧

# 4. 仕向送金

# 1 概要

海外への送金依頼やご依頼内容・取引状況の照会などを行うことができます。

#### 送金依頼[画面入力]

新規の取引を1件ごと個別に依頼できます。>>>> P.44 参照 依頼した取引はテンプレートとして登録することができます。 利用頻度の高い取引はテンプレート登録しておくと便利です。

>>>> P.114 参照

テンプレート登録した依頼内容は、次回以降の依頼時に読み込むことで、入力の手間を省くことができます。 >>>> P.115 参照

#### 作成中取引の修正・削除

お客さま社内で作成途中の状態となっている取引や当金庫が返却 (差戻し)を行った取引について修正・再依頼、または削除することができます。

修正・削除できるのは、取引の作成者ご自身のみです。

>>>>> P.5O 参照

#### 取引照会

ご自身が作成した取引、またはご自身が承認者に指定された取引を照会することができます。

「全取引照会」の取引権限を保有するユーザは、他ユーザ作成分を含むすべての取引を照会できます。

ご依頼内容や取引状況を確認することができます。>>>> P.52 参照

#### 承認待ち取引の引戻し

ご自身が承認依頼を行った取引について、引戻し(取下げ)を行うことができます。>>>> P.55 参照

引戻しを行った取引は「作成中取引の修正・削除」から、修正・再依頼、または削除することができます。 >>>> P.50 参照

#### テンプレートの登録

定期的な取引の依頼内容をテンプレート (雛型) として事前に登録することができます。

登録したテンプレートは依頼画面で呼び出すことで、入力の手間を 省くことができます。

テンプレートの照会・修正・削除

テンプレートは、修正・削除を行うこともできます。

# 2 操作手順

# 2.1 送金依頼(画面入力)

- 2.1.1 メニューを表示して、 [仕向送金] > [仕向送金] > [送 金依頼[画面入力]] を選択します。
- 2.1.2 依頼内容を指定し、 [内容確認] を押します



⚠ 注意

▶送金指定日に日本の休日を指定することはできません。

## **y**₹

- ▶仕向送金取引は、当金庫がお客さまごとに定めた「1日あたり」の金額、およびお客さま自身がユーザごとに設定した「1回あたり」の金額の範囲内でのお取扱となります。(各上限金額は当金庫所定の換算相場に基づく円換算額を基準とします。)
- ▶入力欄の背景色は以下のとおりです。

背景色	内容	説明
オレンジ	必須入力	必ず入力してください。(入力後は白色表示となります。)
灰色	入力不可	入力できません。
白	任意入力	必要に応じて入力してください。
赤	エラー	入力エラー時に該当項目の背景色が赤色反転します。



3 支払口座 を指定する

送金代り金の引落口座を指定してください。

4 決済方法 を入力する

送金代り金の決済方法、金額、予約番号を入力してください。

※分割決済を行う場合は、「行の追加」ボタンを押すと2行目以降の入力欄が表示されます。

5 受取人 を入力する

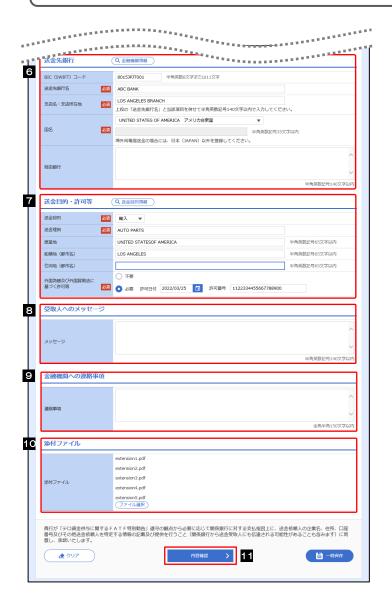
受取人さまの氏名(企業名)、住所、国名、口座番号を入力してください。

※受取人口座番号は、「BAN」等のコードで入力 してください。





- ▶分割決済を行う場合は、金額欄の合計が送金金額と同額になるよう入力してください。(入力欄は先頭行から順に詰めて入力してください。)
- ▶IBAN コード(International Bank Account Number)とは、金融機関、所在国、支店、口座番号を一意に特定するための国際標準です。



6 送金先銀行 を入力する

送金先銀行のBIC (SWIFT) コード、銀行名、支店名・支店所在地、国名を入力してください。 ※BIC (SWIFT) コードは、8 桁または 11 桁で入力してください。

7 送金目的・許可等 を入力する

送金目的、送金理由、外国為替及び外国貿易法に基づく許可等を入力してください。

8 受取人へのメッセージ を入力する

お取引のお申込みにあたり、受取人さまへのメッセージがある場合、入力してください。

9 金融機関への連絡事項 を入力する

お取引のお申込みにあたり、当金庫へのご連絡事項 がある場合、入力してください。

10 添付ファイル を登録する

お取引のお申込みにあたり、必要な書類 (PDF 形式ファイル) を添付することができます。

11 内容確認 ボタンを押す

**∡**¥€

▶BIC コード (Bank Identifier Code) とは、銀行間通信網 (SWIFT) において金融機関を特定するための国際標準です。

#### 2.1.3 依頼内容を確認し、 [実行] を押します。



同意欄|をチェック

「確認事項」をお読みいただいたうえでチェックし てください。

(同意いただけない場合はお取扱いできません。)

#### 承認ありの場合

2 承認者情報 を入力する

承認パターンに応じて、1 名または 2 名の承認者 をプルダウンから選択してください。

- ・シングル承認の場合「承認者」
- ・ダブル承認の場合「一次承認者」「最終承認者」

#### 承認なしの場合

3 |認証情報 |を入力する 🔒

確認用パスワード、およびトランザクション認証番 号を入力してください。

※トランザクション認証番号は、認証用トークンの カメラを画面上の二次元コードにかざすと、 トークン上に表示されます。

#### 承認ありの場合

実行

ボタンを押す

送金依頼(または承認ありの場合は承認依頼)が 完了します。**>>>>> P.49 参照** 

## **I** ≭€

- ▶お客さまが設定した承認パターンに該当する操作をしてください。>>>>> P.28 参照
- ▶「承認者」欄には、お客さま社内で承認権限を保有するユーザがプルダウンで表示されますので、この中から承認者を選択してください。
- ▶ダブル承認の場合、「一次承認者」と「最終承認者」に、同一の承認者は選択できません。
- ▶「認証情報」欄は、お客さまの認証方法に応じて以下のとおり入力してください。(いずれの場合も「確認用パスワード」は入力必要となります。)

现底心中心生	入力内容		
	確認用パスワード	トランザクション認証番号	
追加認証なし	0	×	
トランザクション認証	0	0	

▶トランザクション認証用トークンのカメラを画面上の二次元コードにかざすと、取引内容(①、②)とトランザクション認証番号(③)が表示されます。①、②を画面表示内容と照合のうえ、③をトランザクション認証番号欄に入力してください。

#### 取引内容

①上段: 受取人名(※1)

/ ②下段: 受取人口座番号 (BAN等) (※2)



③トランザクション認証番号



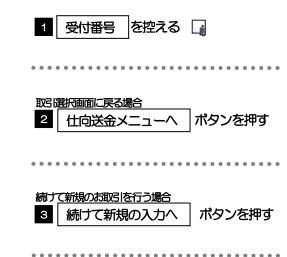
※1:入力内容が10文字以上の場合は、前方10文字を表示します。

※2:入力文字数により、折り返して表示します。ただし、最大表示桁数を超える場合は、前方15桁 + "\*\*\*" (アスタリスク)を表示します。

# 2.1.4 取引が実行されました。(送金依頼(画面入力)の完了

## (1) 承認ありの場合





#### ⚠ 注意

- ▶このメッセージが表示された場合、該当のお取引はお客さま社内で承認待ちの状態となっており、当金庫へのお申込はまだ完了しておりません。引き続き承認者にご連絡のうえ、承認操作()>>>> P.84 参照)を依頼してください。 (お客さまの承認パターンがシングル承認、またはダブル承認の場合、承認者による承認操作が必要となります。)
- ▶承認なしの場合は、この操作で当金庫へのお申込みが完了します。(メッセージも表示されません。)

## **∭** ⊁モ

- ▶中信 Web 外為サービスでは、各種操作を行う際、受付番号を利用します。
- ▶依頼内容を修正する場合は「引戻し可能取引一覧」より引戻し(取下げ)のうえ、修正してください。>>>> P.55 参照

# 2.2 作成中取引の修正・削除

2.2.1 メニューを表示して、 [仕向送金] > [仕向送金] > [作成中取引の修正・削除] を選択します。

# 2.2.2 作成中取引の一覧が表示されます。 4



1 修正、または削除したい 受付番号 リンクを押す

≭€

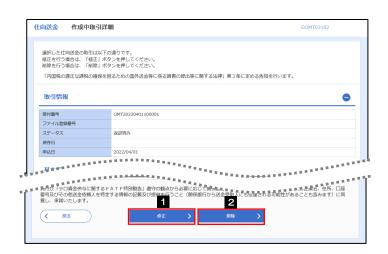
▶ご自身が作成した以下ステータスの取引について、修正・削除が可能です。

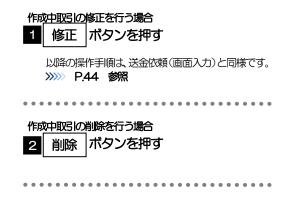
ステータス	説明
保存中	ご自身により一時保存した取引
引戻済み	ご自身が承認依頼後、引戻しした取引(承認前)
差戻済み	承認者より差戻しされた取引
返却済み	当金庫により返却された取引

※仕向送金/外貨預金振替のみ

▶「外為トップ」画面「作成中のお取引」から直接遷移することも可能です。>>>> P.39 参照

# 2.2.3 表示された内容を確認し [修正] または [削除] を 押します。





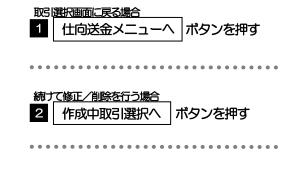
## 2.2.4 取引を削除する場合、 [実行] を押します。





# 2.2.5 取引が削除されました。

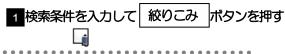




# 2.3 取引照会

- 2.3.1 メニューを表示して、 [仕向送金] > [仕向送金] > [取 引照会] を選択します。
- 2.3.2 検索条件を入力して、 [絞り込み] を押します。





## **₩**

- ▶送金指定日が、1年前までの取引が照会できます。
- ▶最大 1,000 件までの取引が一覧表示されます。
- ▶「全取引照会」の取引権限を保有するユーザは、他ユーザ作成分を含むすべての取引を照会できます。
- ▶一時保存した取引は対象外とします。 照会する場合は「作成中取引の修正・削除」から照会してください。>>>> P.50 参照

# 2.3.3 検索結果の一覧より照会する対象を選択します。



依頼内容を照会する場合

② 受付番号 リンクを押す

「仕向送金 照会結果」画面を表示します。

>>>>> P.54 参照

**I** ⊁E

▶実勢相場適用取引については、金額欄に"(実勢相場)"を表示します。

▶一覧に表示するステータスは以下のとおりです。

ステータス	取引の状態
承認待ち	お客さま社内で、承認待ちとなっている状態
一次承認待ち	お客さま社内で、一次承認待ちとなっている状態
最終承認待ち	お客さま社内で、最終承認待ちとなっている状態
差戻済み	お客さま社内で、承認者が差戻しを行った状態
引戻済み	お客さま社内で、依頼者自身が引戻し(取下げ)を行った状態
返却済み	お取扱不可となり、当金庫からお客さまに取引の返却(差戻し)を行った状態
申込済み	当金庫へのお申込みが完了した状態
受付中	当金庫でお取引を受け付けた状態
処理済み	当金庫での処理が完了した状態

# 2.3.4 ご依頼内容が画面表示されます。



# 2.4 承認待ち取引の引戻し

- 2.4.1 メニューを表示して、 [仕向送金] > [仕向送金] > [承認待ち取引の引戻し]を選択します。
- 2.4.2 引戻し可能取引一覧画面を表示して、〔受付番号〕リンクを押します。



1 引戻しする取引の 受付番号 リンクを押す

**■** ×モ

▶以下ステータスの取引について、引戻しが可能です。

ステータス	説明
承認待ち	シングル承認の場合に、承認待ちとなっている取引
一次承認待ち	ダブル承認の場合に、一次承認待ちとなっている取引
最終承認待ち	ダブル承認の場合に、最終承認待ちとなっている取引

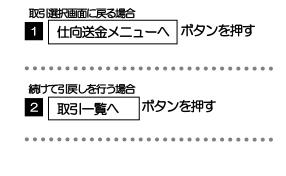
# 2.4.3 表示された内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

# 2.4.4 引戻しの完了です。





<u></u> ≭€

▶引戻しした取引は、「作成中取引一覧」より、修正・再依頼、または削除を行うことができます。>>>> P.50 参照

# 5. 外貨預金振替

1 |

外貨預金の振替依頼やご依頼内容・取引状況の照会などを行うことができます。

振替依頼

外貨預金の振替依頼ができます。

>>>> P.59 参照

作成中取引の修正・削除

お客さま社内で作成途中の状態となっている取引や当金庫が 返却(差戻し)を行った取引について修正・再依頼、または削 除することができます。

修正・削除できるのは、取引の作成者ご自身のみです。 操作手順については「仕向送金」の「作成中取引の修正・削除」 と同様ですので、そちらをご参照ください。>>>> P.50 参照

取引照会

ご自身が作成した取引、またはご自身が承認者に指定された取引を照会することができます。

「全取引照会」の取引権限を保有するユーザは、他ユーザ作成 分を含むすべての取引を照会できます。

承認待ち取引の引戻し

ご自身が承認依頼を行った取引について、引戻し(取下げ)を 行うことができます。

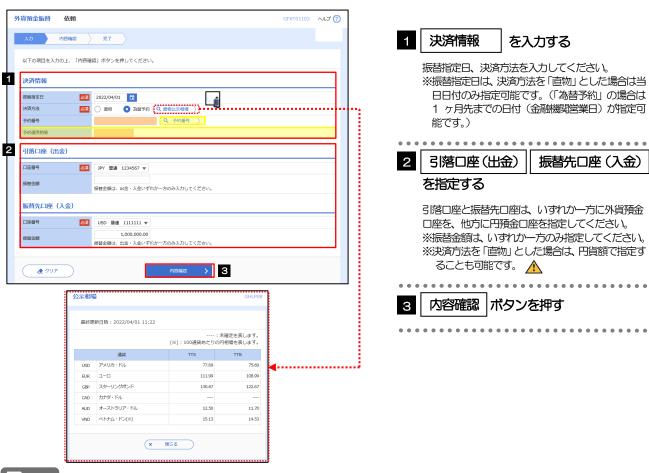
引戻しを行った取引は「作成中取引の修正・削除」から、修正・ 再依頼、または削除することができます。

操作手順については「仕向送金」の「承認待ち取引の引戻し」 と同様ですので、そちらをご参照ください。>>>> P.55 参照

# 2 操作手順

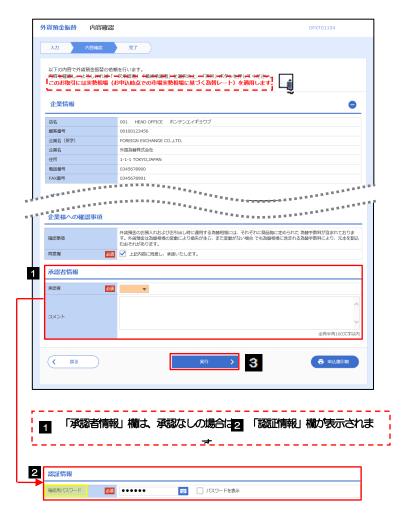
# 2.1 振替依頼(画面入力)

- 2.1.1 メニューを表示して、 [外貨預金] > [外貨預金振替] > [振替依頼] を選択します。
- 2.1.2 依頼内容を指定し、 [内容確認] を押します。 □



- **∦** ⊁ŧ
  - ▶ 外貨預金□座と円預金□座間の振替のみお取扱いいたします。 (外貨預金□座間、または円預金□座間の振替はお取扱いできません。)
  - ▶ お取引店舗の口座のみご利用いただけます。(他店の口座はご利用いただけません。)
  - ▶ 直物取引の場合、当日の相場が未確定(公表前/停止中)の状態でのお取扱いはできません。

# 2.1.3 依頼内容を確認し、 [実行] を押します。



# す認者情報 を入力する 承認者情報 を入力する 承認がターンに応じて、1 名または 2 名の承認者をプルダウンから選択してください。 ・シングル承認の場合「承認者」・タブル承認の場合「一次承認者」「最終承認者」 ・タブル承認の場合「一次承認者」「最終承認者」 承認なしの場合 2 認証情報 を入力する 確認用パスワードを入力してください。 承認ありの場合

3 実行 ボタンを押す

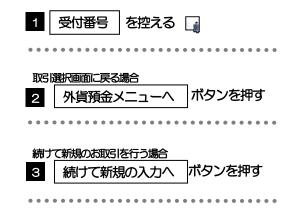
振替依頼(または承認ありの場合は承認依頼)が完 了します。>>>> P.61 参照

## **∦**≭E

- ▶「適用相場・試算金額」欄に、適用相場、および試算結果の円貨額または外貨額が表示されます。
  ※試算金額は当金庫所定の計算方法に基づき算出しているため、実際の振替金額と異なる場合があります。
- ▶ お客さまが設定した承認パターンに該当する操作をしてください。>>>>> P28 参照
- ▶「承認者」欄には、お客さま社内で承認権限を保有するユーザがプルダウンで表示されますので、この中から承認者を選択してください。
- ▶ ダブル承認の場合、「一次承認者」と「最終承認者」に、同一の承認者は選択できません。

# 2.1.4 振替依頼(画面入力)の完了です。





## ⚠ 注意

- ▶このメッセージが表示された場合、該当のお取引はお客さま社内で承認待ちの状態となっており、当金庫へのお申込はまだ完了しておりません。引き続き承認者にご連絡のうえ、承認操作(>>>> P.84 参照)を依頼してください。 (お客さまの承認パターンがシングル承認、またはダブル承認の場合、承認者による承認操作が必要となります。)
- ▶承認なしの場合は、この操作で当金庫へのお申込みが完了します。(メッセージも表示されません。)

## **y**₹

- ▶中信 Web 外為サービスでは、各種操作を行う際、受付番号を利用します。
- ▶依頼内容を修正する場合は「引戻し可能取引一覧」より引戻し(取下げ)のうえ、修正してください。>>>>> P.55 参照

# 2.2 取引照会

- 2.2.1 メニューを表示して、 [外貨預金] > [外貨預金振替] > [取引照会] を選択します。
- 2.2.2 検索条件を入力して、 [絞り込み] を押します。



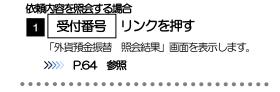


## <u> </u> ⊁E

- ▶振替指定日が、1年前までの取引が照会できます。
- ▶最大 1,000 件までの取引が一覧表示されます。
- ▶「全取引照会」の取引権限を保有するユーザは、他ユーザ作成分を含むすべての取引を照会できます。

# 2.2.3 検索結果の一覧より照会する対象を選択します。





## **y**₹

一覧に表示するステータスは以下のとおりです。

ステータス	取らの状態
承認待ち	お客さま社内で、承認待ちとなっている状態
一次承認待ち	お客さま社内で、一次承認待ちとなっている状態
最終承認待ち	お客さま社内で、最終承認待ちとなっている状態
差戻済み	お客さま社内で、承認者が差戻しを行った状態
引戻済み	お客さま社内で、依頼者自身が引戻し(取下げ)を行った状態
返却済み	お取扱不可となり、当金庫からお客さまに取引の返却(差戻し)を行った状態
申込済み	当金庫へのお申込みが完了した状態
処理済み	当金庫での処理が完了した状態

# 2.2.4 ご依頼内容が画面表示されます。



# 6. 輸入信用状開設

# 1 概要

輸入信用状の開設依頼やご依頼内容・取引状況の照会などを行うことができます。

#### 開設依頼[画面入力]

新規の取引(信用状の開設)を1件ごと個別に依頼できます。

#### >>>>> P.67 参照

依頼した取引はテンプレートとして登録することができます。 利用頻度の高い取引はテンプレート登録しておくと便利です。

#### >>>>> P.114 参照

テンプレート登録した依頼内容は、次回以降の依頼時に読み込むことで、入力の手間を省くことができます。>>>> P.115 参照

#### 作成中取引の修正・削除

お客さま社内で作成途中の状態となっている取引や当金庫が返却(差戻し)を行った取引について修正・再依頼、または削除することができます。

修正・削除できるのは、取引の作成者ご自身のみです。

操作手順については「仕向送金」の「作成中取引の修正・削除」と同様ですので、そちらをご参照ください。>>>> P.50 参照

#### 取引照会

ご自身が作成した取引、またはご自身が承認者に指定された取引を照 会することができます。

「全取引照会」の取引権限を保有するユーザは、他ユーザ作成分を含むすべての取引を照会できます。

ご依頼内容や取引状況を確認することができます。>>>> P.72 参照

#### 承認待ち取引の差戻し

ご自身が承認依頼を行った取引について、引戻し(取下げ)を行うことができます。

引戻しを行った取引は「作成中取引の修正・削除」から、修正・再依頼、または削除することができます。

操作手順については「仕向送金」の「承認待ち取引の引戻し」と同様ですので、そちらをご参照ください。>>>> P.55 参照

#### テンプレートの登録

定期的な取引の依頼内容をテンプレート(雛型)として事前に登録することができます。

登録したテンプレートは依頼画面で呼び出すことで、入力の手間を省 くことができます。

テンプレートの照会・修正・削除

テンプレートは、修正・削除を行うこともできます。

# 2 操作手順

# 2.1 開設依頼(画面入力)

- 2.1.1 メニューを表示して、 [輸入] > [輸入信用状開設] > 「開設依頼「画面入力」] を選択します。
- 2.1.2 依頼内容を指定し、「内容確認」を押します



#### 基本情報 を入力する

信用状の発行希望日、お客様整理番号、通知方法 を入力してください。

※発行希望日は、1ヶ月先までの日付(金融機関 営業日)を入力できます。

## ご依頼人(APPLICANT)を入力する

お客さまの氏名(企業名)・住所を入力してくださ

## 受益者(BENEFICIARY) を入力する

受益者(輸出者)の氏名(企業名)・住所を入力し てください。

## | 通知銀行(ADVISING BANK)

#### を入力する

通知銀行の指定有無、およびBIC(SWIFT)コー ド・金融機関/支店名称・住所を入力してくだる 41

※通知銀行とは、受益者に信用状が開設されたこ とを通知する海外の銀行です。

#### 信用状金額(CREDIT AMOUNT)

#### を入力する

信用状通貨と金額を入力してください。 金額中容幅や商品数量の変更可否を指定できま

#### 信用状情報 を入力する

信用状の有効期限や譲渡可否、確認有無を入力し てください。

ΧE

▶BIC コード (Bank Identifier Code) とは、銀行間通信網 (SWIFT) において金融機関を特定するための国際標準です。



#### 7 手形条件(TENOR) を入力する

信用状に基づく買取銀行(取扱銀行)や手形条件、手形期間などを入力してください。

# 8 建値 (TRADE TERMS) を入力する

貿易条件(インコタームズ)と取引場所(運賃負担等の分岐場所)を入力してください。

# 9 ご依頼人による付保 (INSURANCE TO BE EFFECTED BY APPLICANT) を入力する

付保の有無を選択してください。 ※「建値」の入力内容により自動選択されます。

#### 10 船積情報 (SHIPMENT) を入力する

分割船積・積替えの可否や船積地、仕向地、船積 期限などを入力してください。

# 11 呈示書類 (DOCUMENTS REQUIRED)

#### を入力する

呈示書類(商業送り状、船荷証券、保険証券など)の種類および通数などを入力してください。



#### 12 その他条件 を入力する

輸入商品の明細などを入力してください。

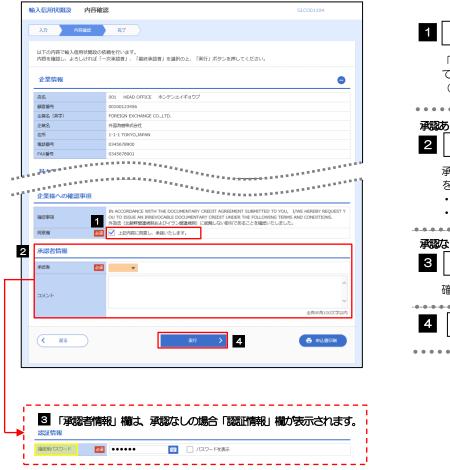
# 13 金融機関への依頼/申告事項

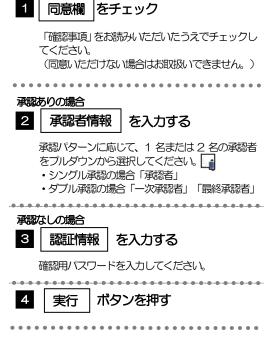
#### を入力する

輸入ユーザンスの希望有無、商品の原産地などを入力してください。

14 内容確認 ボタンを押す

### 2.1.3 依頼内容を確認し、 [実行] を押します。



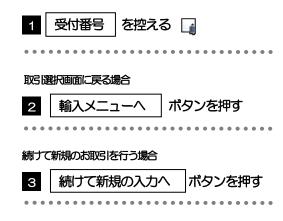


<u>\_</u> ≭€

- ▶お客さまが設定した承認パターンに該当する操作をしてください。>>>>> P28 参照
- ▶「承認者」欄には、お客さま社内で承認権限を保有するユーザがプルダウンで表示されますので、この中から承認者を選択してください。
- ▶ダブル承認の場合、「一次承認者」と「最終承認者」に、同一の承認者は選択できません。

# 2.1.4 開設依頼(画面入力)の完了です。





#### ⚠ 注意

- ▶このメッセージが表示された場合、該当のお取引はお客さま社内で承認待ちの状態となっており、当金庫へのお申込はまだ完了しておりません。引き続き承認者にご連絡のうえ、承認操作(>>>>> P.84 参照)を依頼してください。 (お客さまの承認パターンがシングル承認、またはダブル承認の場合、承認者による承認操作が必要となります。)
- ▶承認なしの場合は、この操作で当金庫へのお申込みが完了します。(メッセージも表示されません。)

#### **y**₹

- ▶中信 Web 外為サービスでは、各種操作を行う際、受付番号を利用します。
- ▶依頼内容を修正する場合は「引戻し可能取引一覧」より引戻し(取下げ)のうえ、修正してください。>>>> P.55 参照

# 2.2 取引照会

# 2.2.1 メニューを表示して、 [輸入] > [輸入信用状開設] > [取引照会] を選択します。

### 2.2.2 検索条件を入力して、 [絞り込み] を押します。

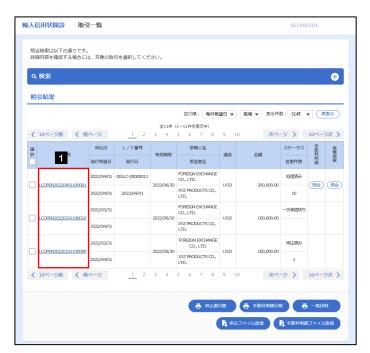




#### **∡**¥€

- ▶信用状の有効期限が、1年前までの取引が照会できます。
- ▶最大 1,000 件までの取引が一覧表示されます。
- ▶「全取引照会」の取引権限を保有するユーザは、他ユーザ作成分を含むすべての取引を照会できます。
- ▶一時保存した取引は対象外とします。 照会する場合は「作成中取引の修正・削除」から照会してください。>>>> P.50 参照

# 2.2.3 検索結果の一覧より照会する対象を選択します。



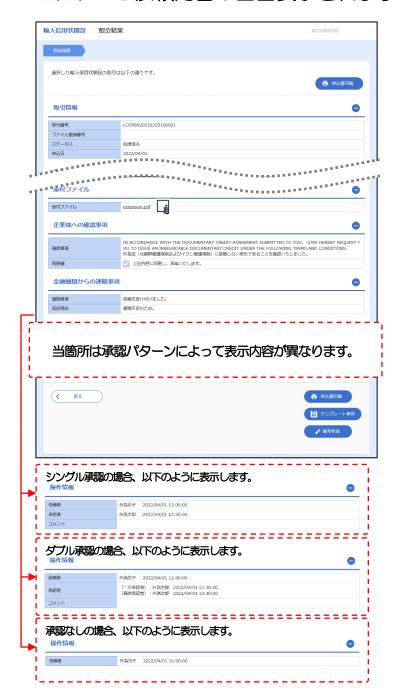


**₩** ×€

▶一覧に表示するステータスは以下のとおりです。

ステータス	取引の状態	
承認待ち	お客さま社内で、承認待ちとなっている状態	
一次承認待ち	お客さま社内で、一次承認待ちとなっている状態	
最終承認待ち	お客さま社内で、最終承認待ちとなっている状態	
差戻済み	お客さま社内で、承認者が差戻しを行った状態	
引戻済み	お客さま社内で、依頼者自身が引戻し(取下げ)を行った状態	
返却済み	お取扱不可となり、当金庫からお客さまに取引の返却(差戻し)を行った状態	
申込済み	当金庫へのお申込みが完了した状態	
受付中	当金庫でお取引を受け付けた状態	
処理済み	当金庫での処理が完了した状態	

# 2.2.4 ご依頼内容が画面表示されます。



# 7. 輸入信用状条件変更

# 1 概要

輸入信用状の条件変更依頼やご依頼内容・取引状況の照会などを行うことができます。

条件変更依頼

輸入信用状の条件変更依頼ができます。

>>>>> P.77 参照

作成中取引の修正・削除

お客さま社内で作成途中の状態となっている取引や当金庫が返却 (差戻し)を行った取引について修正・再依頼、または削除することができます。

修正・削除できるのは、取引の作成者ご自身のみです。

操作手順については「仕向送金」の「作成中取引の修正・削除」と同様ですので、そちらをご参照ください。>>>> P.50 参照

取引照会

ご自身が作成した取引、またはご自身が承認者に指定された取引を照会することができます。

「全取引照会」の取引権限を保有するユーザは、他ユーザ作成分を含むすべての取引を照会できます。

ご依頼内容や取引状況を確認することができます。>>>> P.79 参照

承認待ち取引の差戻し

ご自身が承認依頼を行った取引について、引戻し(取下げ)を行うことができます。

引戻しを行った取引は「作成中取引の修正・削除」から、修正・再 依頼、または削除することができます。

操作手順については「仕向送金」の「承認待ち取引の引戻し」と同様ですので、そちらをご参照ください。>>>> P.55 参照

# 2 操作手順

# 2.1 条件変更依頼(画面入力)

- 2.1.1 メニューを表示して、 [輸入] > [輸入信用状条件変更] > [条件変更依頼] を選択します。
- 2.1.2 検索条件を入力して [絞り込み] を押します。



1 検索条件を入力して 絞り込み ボタンを押す

# 2.1.3 開設済取引一覧が表示されます。



1 条件変更を行う取引の L/C番号 リンクを押す 中信 Web 外為サービスを経由せず、窓口取 引などで開設された輸入信用状は表示されません。この場合、2 の手順を実施してください。 中信 Web 外為サービスを経由せず、窓口取らなどで開設された輸入信用状の条件変更を行う場合

2 直接入力 を押す

# 2.1.4 条件変更内容を入力し、 [内容確認] を押します。



#### 1 条件変更内容を入力し、 内容確認 ボタンを押す 🔒

以降の操作手順は、開設依頼(画面入力)と同様です。 >>>> P.67 参照

#### **₩** ⊁ŧ

▶以下項目の入力が必要となります。

	入力要否		
画面の項目	一覧より 選択した場合	直接入力の場合	入力内容・入力条件など
基本情報			
L/C番号	×	0	・一覧選択時は自動表示(入力不可)
発行日	×	0	・直接入力時は入力必須
変更希望日	0	0	条件変更希望日を入力
通知方法	×	0	
ご依頼人(APPLICANT)	×	0	<ul><li>一覧選択時は自動表示(入力不可)</li></ul>
受益者(BENEFICIARY)	×	0	・直接入力時は入力必須
通知銀行(ADVISING BANK)	×	0	
受益者の同意	0	0	確認要否を入力
信用状金額			
金額変更	0	0	金額変更(増額/減額)の有無
通貨	×	0	・一覧選択時は自動表示(入力不可)
開設時金額	×	0	・直接入力時は入力必須
現在累計金額	Δ	0	・一覧選択時は自動表示(変更可能) ・直接入力時は入力必須
增减金額	Δ	Δ	金額変更を行う場合の増減金額
変更後累計金額	Δ	Δ	現在累計金額±増減金額を自動表示 (「金額許容幅」「数量変更」は変更可能)
期限変更	0	0	期限変更の有無・変更内容
書類呈示期間	0	0	期間変更の有無・変更内容
その他変更	0	0	取消 (バランスキャンセル) の有無など

○:入力必須、△:任意入力、×:入力不可

# 2.2 取引照会

# 2.2.1 メニューを表示して、 [輸入] > [輸入信用状条件変更] > [取引照会] を選択します。

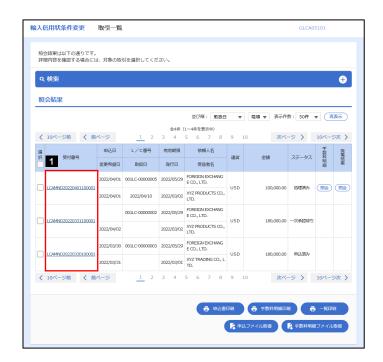
### 2.2.2 検索条件を入力して、 [絞り込み] を押します。



#### ¥€

- ▶信用状の有効期限が、1年前までの取引が照会できます。
- ▶最大 1,000 件までの取引が一覧表示されます。
- ▶「全取引照会」の取引権限を保有するユーザは、他ユーザ作成分を含むすべての取引を照会できます。
- ▶一時保存した取引は対象外とします。 照会する場合は「作成中取引の修正・削除」から照会してください。>>>>> P.50 参照

# 2.2.3 検索結果の一覧より照会する対象を選択します。



#### 依頼内容を照会する場合

1 受付番号 リンクを押す

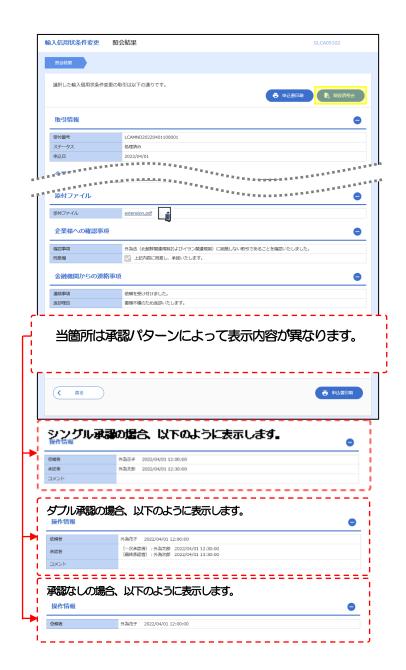
「輸入信用状条件変更 照会結果」画面を表示します。 >>>> P.81 参照

**y**₹

▶一覧に表示するステータスは以下のとおりです。

ステータス	取引の状態	
承認待ち	お客さま社内で、承認待ちとなっている状態	
一次承認待ち	お客さま社内で、一次承認待ちとなっている状態	
最終承認待ち	お客さま社内で、最終承認待ちとなっている状態	
差戻済み	お客さま社内で、承認者が差戻しを行った状態	
引戻済み	お客さま社内で、依頼者自身が引戻し(取下げ)を行った状態	
返却済み	お取扱不可となり、当金庫からお客さまに取引の返却(差戻し)を行った状態	
申込済み	当金庫へのお申込みが完了した状態	
受付中	当金庫でお取引を受け付けた状態	
処理済み	当金庫での処理が完了した状態	

# 2.2.4 ご依頼内容が画面表示されます。



# 8. 承認

1 概要

承認依頼者から、自身が承認者に指定された取引について、承認または差戻しすることができます。 また、一括承認機能により、複数の取引を一度に承認することも可能です。 なお、承認操作は各業務とも共通の手順ですので、ここでは、「仕向送金」を例に説明します。

仕向送金	仕向送金の承認依頼について、承認または差戻しすることができま す。
外貨預金振替	外貨預金振替の承認依頼について、承認または差戻しすることがで きます。
輸入信用状開設	輸入信用状開設の承認依頼について、承認または差戻しすることが できます。
輸入信用状条件変更	輸入信用状条件変更の承認依頼について、承認または差戻しすることができます。

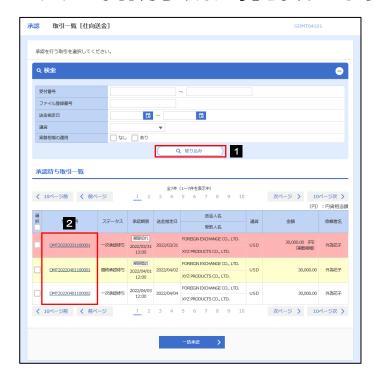


# 操作手順(仕向送金を例とします)

# 2.1 取引の承認/差戻し

2.1.1 メニューを表示して、 [承認] > [仕向送金] を選択します。

#### 2.1.2 承認待ち取引一覧を表示します。 🖫



– 覧の内容を絞り込みたい場合1 条件を入力して 絞り込み ボタンを 押す

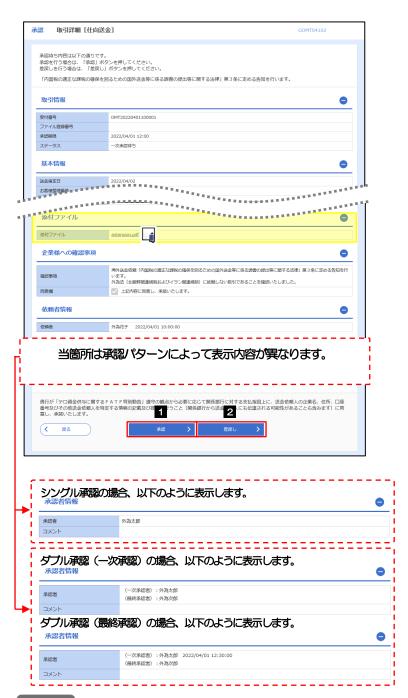
指定した条件すべてに該当するデータに絞り込みます。

2 受付番号 リンクを押す

∦¥**E** 

- ▶自身が承認者(ダブル承認の場合は一次承認者または最終承認者)に指定されている取引について表示します。
- ▶承認依頼があった際、メールでお知らせします。
  - 承認依頼者からの承認依頼時
  - ダブル承認の場合、一次承認者からの最終承認依頼時
- ▶「外為トップ」画面「承認待ちのお取引」から直接遷移することも可能です。>>>>> P.39 参照
- ▶ -振陽 > 押下により、複数件の取引をまとめて承認することもできます。>>>> P.89 参照

# 2.1.3 依頼内容を確認し、 [承認] または [差戻し] を押しま す。



#### 承認を行う場合

承認 ボタンを押す

> 受付の手順にお進みください。 >>>>> P.86 参照

#### 差戻しを行う場合

. . . . . . . . . . . . . .

2 | 差戻し | ボタンを押す

差戻しの手順にお進みください。 >>>>> P.88 参照

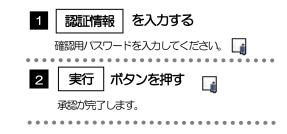
▶依頼者が登録した添付書類 (PDF 形式ファイル) を照会できます。 >>>>> P.122 参照

▶外貨預金振替では、この操作を行った時点で、再度、振替金額が試算されます。 相場の変動などにより、計算結果が依頼時と異なる場合は、内容確認画面の該当項目の背景を赤色反転して強調表示します。

# 2.1.4 承認を行います。

(1) 依頼内容を確認し、 [実行] を押します。



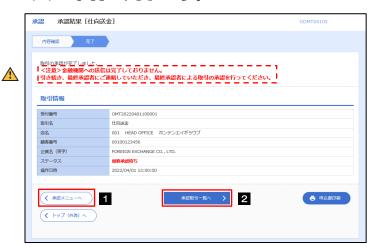


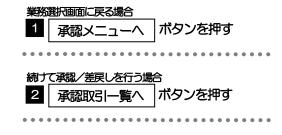
¥€

▶「認証情報」欄は(「確認用パスワード」に加え)お客様の認証方法に応じて「トランザクション認証番号」を入力してください。

操作方法は「送金依頼〔画面入力〕」と同様ですので、そちらをご参照ください。>>>> P.47 参照

#### (2) 承認の完了です。





#### ⚠ 注意

- ▶このメッセージが表示された場合、該当のお取引はお客さま社内で最終承認待ち(一次承認済み)の状態となっており、 当金庫へのお申込はまだ完了しておりません。引き続き最終承認者にご連絡のうえ、承認操作(>>>>> P.84 参照)を依頼してください。(お客さまの承認パターンがダブル承認で一次承認を行った場合、さらに最終承認者による最終承認が必要となります。)
- ▶シングル承認の場合、またはダブル承認で最終承認を行った場合は、この操作で当金庫へのお申込みが完了します。 (メッセージも表示されません。)

#### 2.1.5 差戻しを行います。

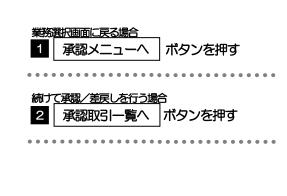
#### (1) 依頼内容を確認し、 [実行] を押します。



1 差戻しする依頼内容を確認し 実行 ボタンを押す

#### (2) 差戻しの完了です。



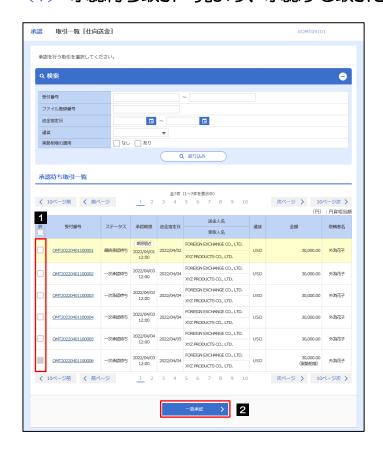


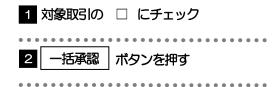
<u>√</u> ⊁€

- ▶差戻しを行った場合は、承認パターンに関わらず承認依頼者に対して差戻しを行います。 (ダブル承認で最終承認者が差戻しを行った場合も、一次承認者ではなく、承認依頼者に差戻します。)
- ▶差戻しされた取引は「作成中取引一覧」より修正・再依頼、または削除することができます。>>>> P.50 参照

# 2.1.6 一括承認を行います。

(1) 承認待ち取引一覧より、承認する取引を選択します。



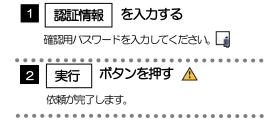


#### ıı́ ⊁€

- ▶一括承認が可能な取引件数は最大50件(承認待ち取引一覧の1ページあたり最大表示件数)です。
- ▶外貨預金振替では、一括承認を行うことはできません。

#### (2) 一覧の取引内容を確認し、 [実行] を押します。





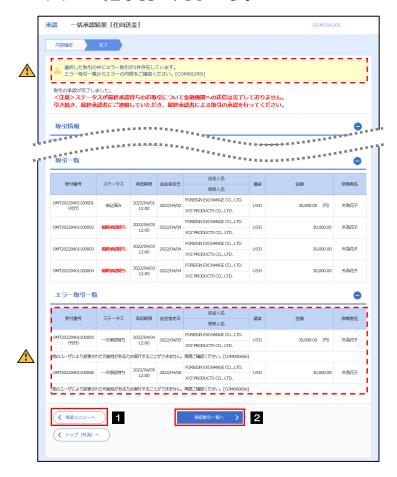
#### ⚠ 注意

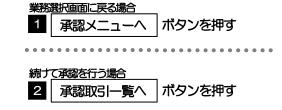
▶エラー取引一覧が表示されていた場合、このまま実行することもできますが、「エラー取引一覧」に表示された取引については承認されません。

エラー取引一覧に表示された取引については、差戻しを行ってください »»» P.88 参照



#### (3) 一括承認の完了です。





#### ⚠ 注意

- ▶「〈注意〉ステータスが最終承認待ち~承認を行ってください。」のメッセージが表示された場合は、一括承認したお取らの中にお客さま社内で最終承認待ち(一次承認済み)の状態となっている取らが含まれています。該当取らは当金庫へのお申込がまだ完了しておりませんので、「取ら一覧」のステータス欄をご確認いただき、「最終承認待ち」となっている取らについては引き続き最終承認者にご連絡のうえ、承認操作()>>>> P.84 参照)を依頼してください。(お客さまの承認パターンがダブル承認の場合、一次承認を行った取らについてはさらに最終承認者による最終承認が必要となります。)
- トシングル承認の場合、またはダブル承認で最終承認を行った取引の場合は、この操作で当金庫へのお申込みが完了します。
- ▶「エラー取引一覧」に表示された取引については、差戻しを行ってください >>>> P.88 参照

# 9. 各種管理

1 |

# 概要

承認パターンの設定やユーザの外為権限の設定などを行うことができます。

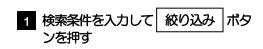
操作履歴 照会	ご自身の操作履歴を照会することができます。 「全履歴照会」の権限を保有するユーザは、全ユーザの操作履歴を 照会することができます。 >>>>> P.94 参照
企業情報 照会・変更	お客さま社内の承認パターン、およびメール受信要否の設定を変更することができます。 >>>> P.95 参照 お客さまの企業情報やご利用可能な取引メニューを照会することもできます。
外為権限 照会·変更	ユーザに設定された外為取引権限を変更することができます。  >>>>> P.97 参照  新たに追加されたユーザへ外為取引権限の設定を行うこともできます。
依頼人情報登録	依頼人情報(仕向送金の送金人情報など)を事前に登録することができます。 >>>> P.102 参照登録した依頼人情報は依頼画面などで呼び出すことで、入力の手間を省くことができます。 >>>> P.104 参照
佐頼人情報 照会・変更・削除	依頼人情報は、修正・削除を行うこともできます。
受益者情報 登録	受益者情報(仕向送金の受取人情報など)を事前に登録することができます。 >>>> P.105 参照 登録した受益者情報は依頼画面などで呼び出すことで、入力の手間を省くことができます。 >>>> P.107 参照
受益者情報 照会・変更・削除	受益者情報は、修正・削除を行うこともできます。
送金目的情報登録	送金目的情報(送金目的、送金理由)を事前に登録することができます。  >>>>> P.109 参照  登録した送金目的情報は依頼画面などで呼び出すことで、入力の手間を省くことができます。 >>>>> P.111 参照
送金目的情報 照会・変更・削除	を含くことができます。>>>>> P.111 参照 送金目的情報は、修正・削除を行うこともできます。

# 2 操作手順

# 2.1 操作履歴照会

- 2.1.1 メニューを表示して、 [各種管理] > [操作履歴] > [照 会] を選択します。
- 2.1.2 操作履歴照会画面を表示して、 [絞り込み] を押します。

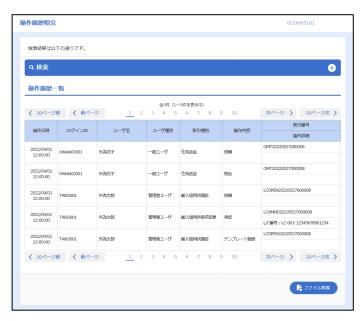




#### **y**₹

- ▶操作日が1年前までの操作履歴が照会できます。
- ▶「全履歴照会」の権限を保有するユーザは、全ユーザの操作履歴を照会することができます。
- ▶操作履歴は、最大3,000件まで表示されます。

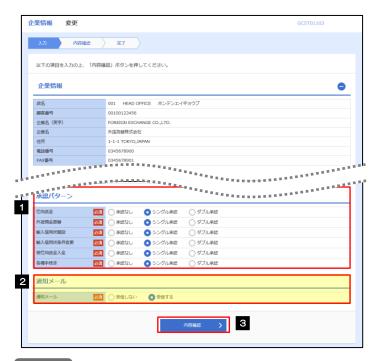
### 2.1.3 検索結果の操作履歴が表示されます。

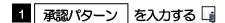


# 2.2 企業情報の照会・変更

# 2.2.1 メニューを表示して、 [各種管理] > [企業情報] > [照 会・変更] を選択します。

#### 2.2.2 企業情報を変更し、「内容確認」を押します。





業務ごとに「承認なし」/「シングル承認」/「ダブル承認」を選択することが可能です。

2 通知メール を入力する 🖟

メールの受信要否を設定します。

3 内容確認 ボタンを押す

**₩** ¥ŧ

▶承認パターンによってお取引の申込みまでの操作が異なります。(>>>>> P.10 参照)

承認パターン	説明
承認なし	お取引の申込みにあたり、お客さま社内での事前承認を不要とするパターンです。 依頼データ作成者が依頼操作を行った時点で当金庫へのお申込みが完了します。
シングル承認	お客さま社内で事前の承認を経たうえでお取引の申込みを行うパターンです。 依頼データ作成者が承認者 1 名を指定して依頼操作を行ったのち、承認者が承認操作を 行った時点で当金庫へのお申込みが完了します。
ダブル承認	お客さま社内で2段階の承認(一次承認→最終承認)を経たうえでお取引の申込みを行う パターンです。 依頼データ作成者が2名の承認者(一次承認者・最終承認者)を指定して依頼操作を 行ったのち、一次承認→最終承認操作が行われた時点で当金庫へのお申込みが完了しま す。

▶「シングル承認」、または「ダブル承認」から承認パターンを変更する際、お客さま社内で承認が完了していない取引がある場合は、承認パターンの変更はできません。

下記いずれかの対応を行ってください。

- 承認を完了させる >
- >>>>> P.83 参照
- 承認依頼を取り下げる(引戻し) >>>> P.55 参照
- ▶ 中信Web 外為サービスのお取引に関するメールがご不用の場合、「受信しない」を選択してください。(中信Web 外 為サービスでのお取引について、電子メールでのご連絡を中止します。

ただし、「受信しない」を選択した場合でも、以下の場合に限り、電子メールでご連絡します。

・当金庫からの通知・ご連絡時

# 2.2.3 変更内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

# 2.2.4 企業情報の変更は完了です。

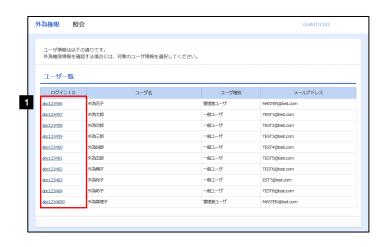


#### 業務選択画面に戻る場合

1 各種管理メニューへ ボタンを押す

# 2.3 外為権限の照会・変更

- 2.3.1 メニューを表示して、 [各種管理] > [外為権限] > [照 会・変更] を選択します。
- 2.3.2 権限を変更するユーザの [ログイン ID] リンクを押します。



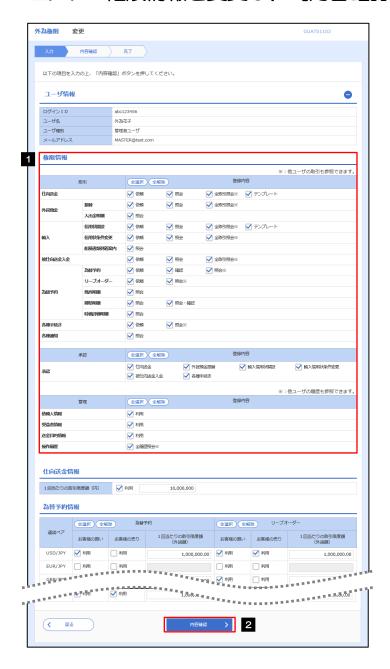


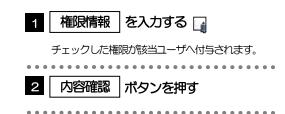
# 2.3.3 ユーザの情報を確認し、「変更」を押します。



1 変更 ボタンを押す

# 2.3.4 権限情報を変更し、 [内容確認] を押します。





#### **y** ≭E

▶権限情報の登録内容欄をチェックした場合、以下の機能が利用できます。

######################################	登録内容 詳明		ユーザ	
豆碱小台			管理者	
依頼	対象取引の依頼データを作成することができます。	0	Δ	
照会	自身が作成した取引、または自身が承認者に指定された取引を照会することができます。(為替予約・リーブオーダー・各種手続きでは、他ユーザが依頼・確認・ 承認した取引を含むすべての取引を照会することができます。)	0	Δ	
全取照会	他ユーザの取引を含むすべての取引を照会することができます。	0	Δ	
テンプレート管理	テンプレートの登録・変更を行うことができます。>>>>> P.113 参照	0	Δ	
承認	対象取引の承認操作を行うことができます。>>>>> P.82 参照	0	Δ	
利用(依頼人情報)	依頼人情報の登録・変更を行うことができます。>>>>> P.102 参照	0	Δ	
利用(受益者情報)	受益者情報の登録・変更を行うことができます。>>>>> P.105 参照	0	Δ	
利用(送金目的情報)	送金目的情報の登録・変更を行うことができます。>>>>> P.109 参照	0	Δ	
全履歴照会	全ユーザの操作履歴を照会することができます。	0	0	

- △:「管理者権限分離機能」をご利用のお客さまは設定できません。
- ▶「管理者権限分離機能」とは、管理者ユーザに設定できる権限を管理系業務の操作に限定し、実際の取引に関わる操作は一般ユーザのみ利用可能とする機能のことです。
- ▶「企業情報の照会・変更」(>>>>> P.95)、および「外為権限の照会・変更」(本操作)は、管理者ユーザのみご利用可能です。(一般ユーザはご利用になれません。)

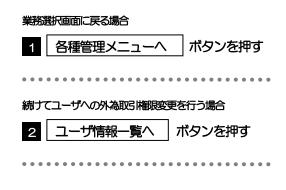
# 2.3.5 変更内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

### 2.3.6 外為取引権限の変更は完了です。

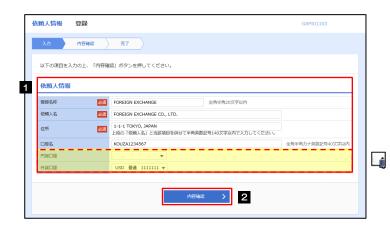


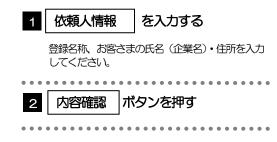


# 2.4 依頼人情報の登録

# 2.4.1 メニューを表示して、 [各種管理] > [依頼人情報] > [登録] を選択します。

# 2.4.2 依頼人情報を入力して、 [内容確認] を押します。





#### **y**₹

▶円貨□座、または外貨□座は1□座のみ入力可能であるため、複数の□座を登録する場合は、複数の依頼人情報に分けて「登録名称」で識別できるようにしておくと便利です。

#### 【登録例】

登録名称	外貨□座
ABC TRADING (USD)	米ドル□座
ABC TRADING (EUR)	ユーロロ座

- ▶登録した依頼人情報は、以下の取引で読み込むことができます。
  - 輸入信用状開設依頼
- ▶依頼人情報は、お客さま社内で50件まで登録できます。

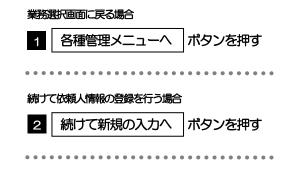
# 2.4.3 登録内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

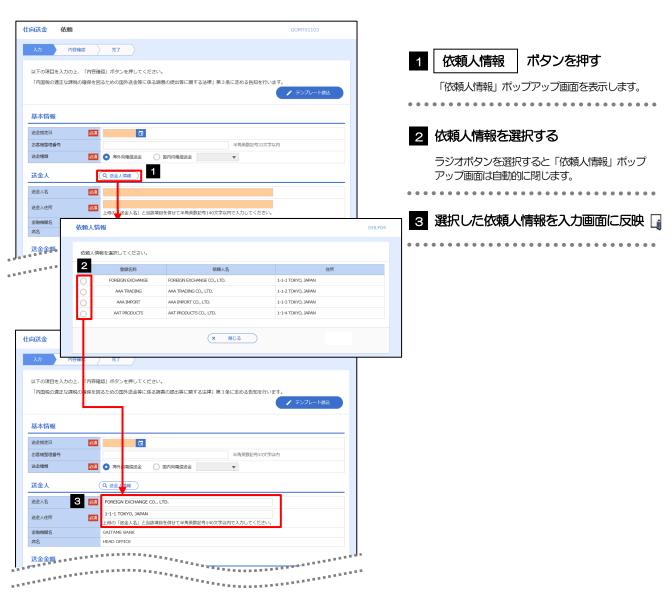
# 2.4.4 依頼人情報が登録されました。





### 2.5 依頼人情報の読込

#### 2.5.1 依頼画面で [依頼人情報] を押します。 □



ı́ ×€

▶ 選択した依頼人情報は、各画面の入力項目に以下のとおり読み込まれます。

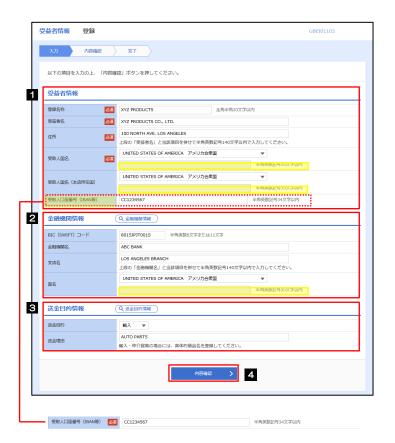
依賴人情報	輸入信用状開設依頼
依頼人情報	ご依頼人(APPLICANT)
依頼人名	依頼人名(NAME)
住所	住所 (ADDRESS)

- ▶読み込んだ依頼人情報を利用して、入力を続行してください。
  - ·輸入信用状開設依頼 [画面入力] >>>> P.67 参照

## 2.6 受益者情報の登録

# 2.6.1 メニューを表示して、 [各種管理] > [受益者情報] > [登録] を選択します。

#### 2.6.2 受益者情報を入力して、 [内容確認] を押します。



#### 1 受益者情報 を入力する

送金受取人、または信用状受益者の氏名(企業名)、住所、国名、口座番号を入力してください。

#### 2 金融機関情報 を入力する

送金先銀行(受取人銀行)、または信用状通知銀行のBIC(SWIFT)コード、金融機関名、支店名、国名を入力してください。

※BIC (SWIFT) コードは、8 桁または 11 桁で 入力してください

#### 3 送金目的情報 を入力する

送金目的、送金理由を入力してください。 ※送金受取人の場合のみ入力してください。(信用 状受益者の場合は不要です。)

#### 4 内容確認 ボタンを押す

#### **y** ≠€

- ▶登録した受益者情報は、以下の取引で読み込むことができます。
  - 仕向送金依頼
  - 輸入信用状開設依頼
- ▶受益者情報は、お客さま社内で1,000件まで登録できます。
- ▶BIC コード(Bank Identifier Code)とは、銀行間通信網(SWIFT)において金融機関を特定するための国際標準です。

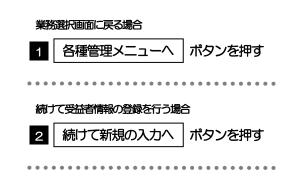
#### 2.6.3 登録内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

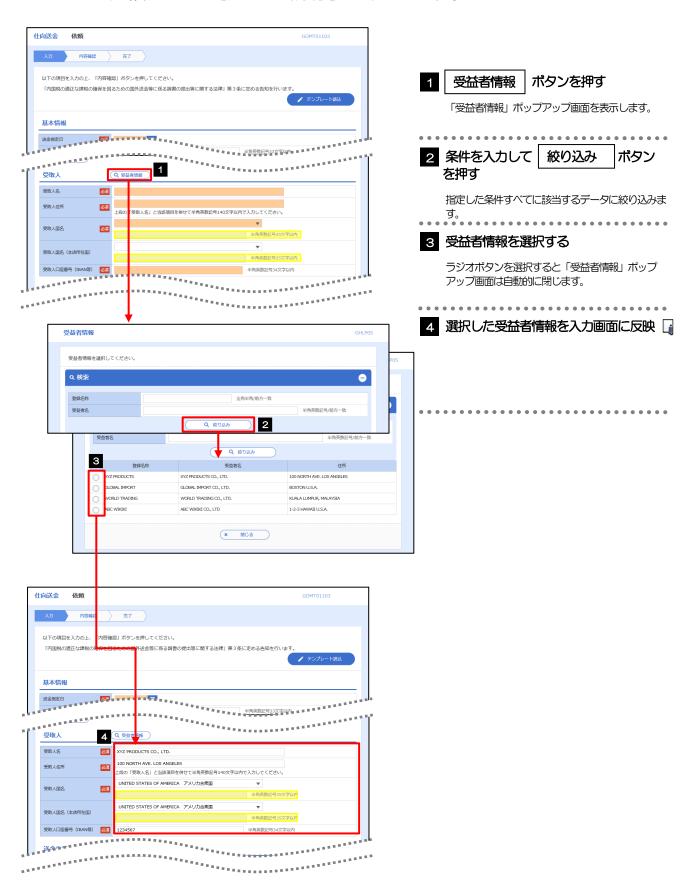
#### 2.6.4 受益者情報が登録されました。





### 2.7 受益者情報の読込(仕向送金を例とします)

#### 2.7.1 依頼画面で [受益者情報] を押します。





> 選択した受益者情報は、各画面の入力項目に以下のとおり読み込まれます。

W+++++	入力画面			
<b>受益者情報</b>	仕向送金依頼	輸入信用状開設依頼		
受益者情報	受取人	受益者(BENEFICIARY)		
受益者名	受取人名	受益者名(NAME)		
住所	受取人住所	国名·住所(ADDRESS)		
受取人国名	受取人国名	_		
受取人国名(本店所在国)	受取人国名(本店所在国)	_		
受取人口座番号(IBAN等)	受取人口座番号(IBAN等)	_		
金融機関情報	送金先銀行	通知銀行(ADVISING BANK)		
BIC (SWIFT) ⊐-ド	BIC (SWIFT) ⊐-ド	BIC (SWFT) ⊐-ド		
金融機関名	送金先銀行名	金融機関名(NAME)		
支店名	支店名•支店所在地	店名 (BRANCH)		
国名	国名	国名·住所(ADDRESS)		
送金目的情報	送金目的•許可等	_		
送金目的	送金目的	_		
送金理由	送金理由	_		

▶読み込んだ受益者情報を利用して、入力を続行してください。

・仕向送金依頼 [画面入力]

>>>>> P.44 参照

·輸入信用状開設依頼 [画面入力] >>>>> P.67 参照

## 2.8 送金目的情報の登録

# 2.8.1 メニューを表示して、 [各種管理] > [送金目的情報] > [登録] を選択します。

#### 2.8.2 送金目的情報を入力して、 [内容確認] を押します。



#### 1 送金目的情報 を入力する

登録名称、送金目的や理由を入力してください。 ※仕向送金の送金目的は"輸出"以外(被仕向送金は"輸入"以外)を選択してください。 ※送金目的を"輸入""輸出""仲介貿易"とした 場合は、送金理由には「具体的な貿易商品名」を

2 内容確認 ボタンを押す

入力してください。

**∦** ≭€

- ▶登録した送金目的情報は、以下の取引で読み込むことができます。
  - 仕向送金依頼
- ▶送金目的情報は、お客さま社内で50件まで登録できます。

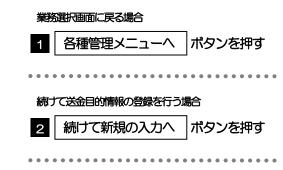
#### 2.8.3 登録内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

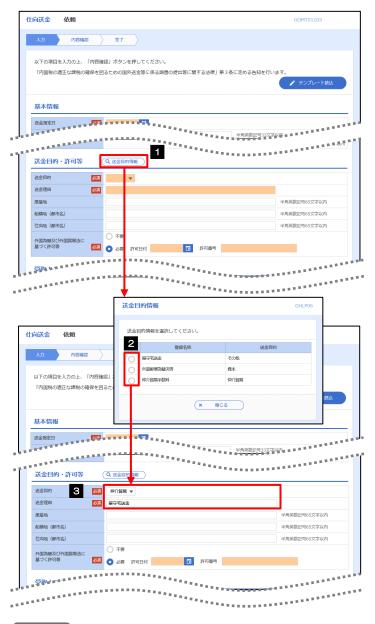
#### 2.8.4 送金目的情報が登録されました。





### 2.9 送金目的情報の読込(仕向送金を例とします)

#### 2.9.1 依頼画面で [送金目的情報] を押します。



送金目的情報 ボタンを押す

「送金目的情報」ポップアップ画面を表示します。

2 送金目的を選択 🔓

ラジオボタンを選択すると「送金目的情報」ポップ アップ画面は自動的に閉じます。

3 選択した送金目的情報情報を入力画面 に反映

Λ ×E

▶仕向送金依頼では、「送金目的」が"輸出"の送金目的情報は表示されません。

▶読み込んだ送金目的情報を利用して、入力を続行してください。

· 仕向送金依頼 [画面入力] >>>>> P.44 参照

## 10. 便利な機能

# 1 テンプレート機能

ー テンプレートとは同一受取人への仕向送金など、定型的な取引の依頼内容をテンプレート(雛型)として登録して おく機能です。

登録したテンプレートは次回以降の依頼画面で呼び出すことで、入力の手間を省くことができます。

#### **y** ≭€

- ▶テンプレート機能は以下の取引が対象です。
  - ・仕向送金依頼
  - ·輸入信用状開設依頼
- ▶テンプレートは、対象取引ごとに 1,000 件まで保存できます。 保存期限はありません。
- ▶取引選択画面の「テンプレートを登録」ボタン押下で、新規のテンプレートを登録することもできます。
- ▶取引選択画面の「テンプレートの照会・修正・削除」ボタン押下で表示された登録済みのテンプレートを修正・削除することもできます。

#### 1.1 テンプレート保存(仕向送金を例とします)

# 1.1.1 依頼結果画面(または修正結果画面、照会結果画面)で [テンプレート保存] ボタンを押します。



1 テンプレート保存 ボタンを押す

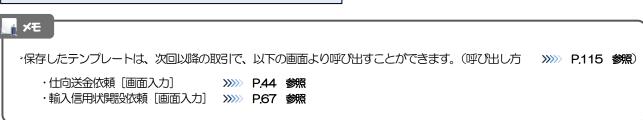
#### 1.1.2 登録名称を指定して「実行」ボタンを押します。





#### 1.1.3 テンプレート保存の完了です。





### 1.2 テンプレート読込(仕向送金を例とします)

#### 1.2.1 依頼画面で [テンプレート読込] ボタンを押します。



1 テンプレート読込 ボタンを押す

#### 1.2.2 一覧より呼び出すテンプレートを選択します。



美の内容を絞り込みたい場合
 条件を入力して 絞り込み ボタンを 押す
 指定した条件すべてに該当するデータに絞り込みます。
 登録名称 リンクを押す

#### 1.2.3 依頼画面にテンプレート内容が読み込まれました。



#### ×Έ

- ▶日付や金額など、依頼の都度変更となる項目はテンプレート保存対象外となりますので、入力が必要です。 それ以外の項目については、テンプレートの内容が反映されます。
- ▶呼び出したテンプレートの内容を利用して、入力を続行してください。
  - · 仕向送金依頼 [画面入力] >>>>> P.44 参照
  - ·輸入信用状開設依頼 [画面入力] >>>>> P.67 参照

. . . . . . . . . . . . .



「取引照会」で照会した内容を、複写/再利用したうえで、新しい依頼取引を作成することができます。

#### 複写作成(仕向送金を例とします)

#### 2.1.1 照会結果画面で「複写作成」ボタンを押します。



複写作成 ボタンを押す

#### 2.1.2 依頼画面に複写内容が読み込まれました。



- ×Ε
  - ▶複写作成は、以下の取引が対象です。
    - ·仕向送金依頼
    - ・輸入信用状開設依頼
  - ▶複写作成は、依頼権限が設定されたユーザのみご利用いただけます。(照会権限のみ設定されたユーザは、「複写作成」 ボタンは表示されません。) 必要に応じ、操作権限を変更してください。 >>>> P.97 参照
  - >日付や金額など、依頼の都度変更となる項目は複写対象外となりますので、入力が必要です。 それ以外の項目については、複写した内容が反映されます。
  - ▶複写作成された内容を利用して、入力を続行してください。
    - · 仕向送金依頼 [画面入力]
- >>>>> P.44 参照
- ·輸入信用状開設依頼[画面入力] >>>>> P.67 参照



#### 一時保存

- お取引内容を入力中に作業を中断したい場合、入力途中の内容を保存することができます。作業を再開したい場合は、「作成中取引一覧」から一時保存した内容を呼び出すことができます。(P.119 参照)

#### 3.1 一時保存

#### 3.1.1 依頼画面(または修正画面)で[一時保存]を押します。





**₩** ¥ŧ

- ▶一時保存は、仕向送金、輸入信用状開設、輸入信用状条件変更の依頼画面、および修正画面でのみご利用いただけます。
  ※ファイル登録による一括依頼画面ではご利用いただけません。
- ▶依頼画面で一時保存した取引は、「作成中取引一覧」から呼び出したのち、修正画面から再度一時保存(上書き再保存)することができます。(再保存後も同様に、「作成中取引一覧」から呼び出したのち再び再保存することができます。)
- ※ファイル登録による一括依頼取引についても、一括依頼後に引戻し/差戻し/返却となった個々の取引については「作成中取引一覧」からの呼出し→修正画面からの一時保存が可能です。)
- ▶1 ユーザにつき、仕向送金、輸入信用状開設、輸入信用条件変更ごとに 25 件まで取引を保存できます。
- ▶一時保存された取引の保存期間は、保存した日から1年間です。
- ▶一時保存できない場合、画面の上側にメッセージが表示されますので、確認、および入力内容を修正してください。

#### 3.1.2 一時保存の完了です。



1 受付番号 を控える 4

**₩** ×E

▶作業を再開する際に、「作成中取引一覧」から保存した取引を選択するのに利用します。

## 3.2 作業の再開

- 3.2.1 メニューを表示して、 [仕向送金] > [仕向送金] > [作成中取引の修正・削除] を選択します。
- 3.2.2 作成中取引一覧画面を表示して、 [受付番号] リンクを押します。

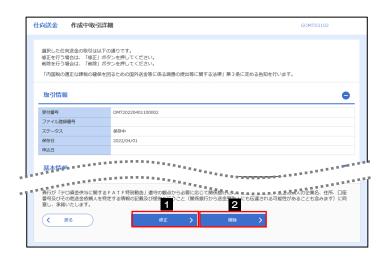


1 一時保存した取引の 受付番号 リン クを押す



- ▶一時保存した取引のステータスは、「保存中」です。
- ▶「作成中取引一覧」については、P.50をご参照ください。

#### 3.2.3 一時保存した取引が呼び出されます。



呼び出した取引を修正する場合

1 修正 ボタンを押す

呼び出した取引を削除する場合

2 削除 ボタンを押す



## 添付ファイル (PDF 形式) 登録・照会

# 4.1 添付ファイル (PDF形式) の登録 (仕向送金を例とします)

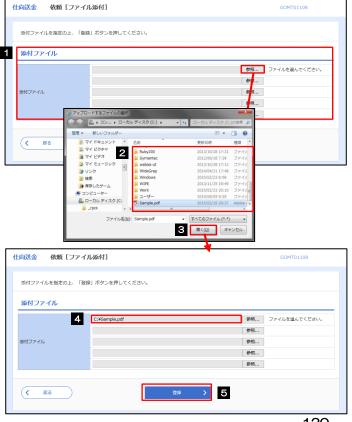
お取引の申込にあたり、必要書類をPDF形式ファイルで添付することができます。

#### 4.1.1 依頼画面を表示して、 [ファイル選択] を押します。



1 ファイル選択 ボタンを押す

#### 4.1.2 ファイルを指定し、 [登録] を押します。



1 添付ファイル を選択する を選択する が ボタンを押すと、ファイルを選択するウィンドウを表示します。

2 アップロードするファイルを選択 🔒

3 **開く(O)** ボタンを押す 「アップロードするファイルの選択」ウィンドウが閉じます。

4 選択したファイル名を表示

5 登録 ボタンを押す

#### **y**₹

- ▶添付ファイルの登録を行う場合は、あらかじめ PDF 形式のファイルを準備してください。
- ▶仕向送金の場合は最大5ファイルまで添付可能です。
- ▶ファイル名は50桁以内(拡張子込み)、ファイルサイズはいずれも5MB以内としてください。
- ▶既に添付ファイルが登録されている場合は、「削除」ボタンが表示されますので、必要に応じて削除してください。
- ▶添付ファイルを差し替えしたい場合は、添付ファイルを削除したのち、再度登録をしてください。

#### 4.1.3 添付ファイル (PDF 形式) が登録されました。



**₩** 

- ▶取引への添付ファイルの登録が完了したら、入力を続行してください。
  - ・仕向送金 :
- >>>>> P.44 参照
  - ·輸入信用状開設 >>>>> P.67 参照
  - ·輸入信用状条件変更 >>>>> P.77 参照

## 4.2 添付ファイル (PDF形式) の照会

作成中のお取引やお申込いただいたお取引にお客さまご自身が登録された添付ファイル(PDF 形式)、および当金庫がお客さま宛ての通知・ご連絡事項に添付したファイル(PDF 形式)を照会することができます。

照会可能な添付ファイルは以下のとおりです。

サービス種類	ファイ	ル作成	保存期限	 		
グーレス性気	お客様	当金庫	如 <del>以代</del> 日本	MH5		
仕向送金	0	_	「送金指定日」の1ヶ月後応当日まで			

※1:保存期間を過ぎたファイルは、照会できません。(画面にはファイル名のみ表示され、リンクを押すことができません。)

# 11. 印刷・ファイル取得

# 1 印刷

お客さまのお申込内容(申込書)をPDF形式ファイルで印刷できます。 印刷できる PDF 帳票は、以下のとおりです。

サービス種類	ボタン名	PDF 帳票 の種類	取3の 選択可否	最大日刷件数
仕向送金	申込書印刷	申込書	0	100件
	一覧印刷	一覧	×	1,000件
外貨預金振替	申込書印刷	申込書	0	100件
	一覧印刷	一覧	×	1,000件
輸入信用状開設・条件変更	申込書印刷	申込書	0	100件
	一覧印刷	一覧	×	1,000件

<sup>※1 「</sup>取引の選択可否」欄が"×"(不可)の場合、取引の選択有無に関わらず、すべての取引を一括印刷します。 ただし、一覧印刷については取引ではなく、取引の一覧を印刷します。

<sup>※2 「</sup>取引の選択可否」欄が"O"(可能) の場合、同じページに表示されている取引のうち、選択された取引のみ印刷します。 異なるページに跨って表示された取引を選択することはできません。

<sup>※3</sup> 並び順を変更し再表示した場合、再表示後の順序で印刷されます。

# 2 ファイル取得

お客さまのお申込内容(申込書)や当金庫が作成した計算書などをファイルとして取得できます。 取得できるファイルは、以下のとおりです。

サービス種類	ボタン名	取得ファイル	取らの	最大	取得ファイル の形式	
J COVIEDA	1100	の種類	選択可否	取得件数	CSV 形式	全銀形式
仕向送金	申込ファイル取得	申込データ	0	100件	0	-
外貨預金振替	申込ファイル取得	申込データ	0	100件	0	1
輸入信用状開設・条件変更	申込ファイル取得	申込データ	0	100件	0	

<sup>※1「</sup>取引の選択可否」欄が"O"(可能)の場合、同じページに表示されている取引のうち、選択された取引のみファイルに出力します。 異なるページに跨って表示された取引を選択することはできません。

<sup>※2</sup> 並び順を変更し再表示した場合、再表示後の順序で印刷されます。

13. パスワードの管理

1 概要

お客さまのパスワード(ログインパスワード、確認用パスワード)の変更手順などについて説明します。 ご自身の状況にあわせて手順をご確認ください。 パスワードは中信ビジネス Web サービスから各種操作を行うことができます。

#### ▼ログインパスワード・確認用パスワード

#### ■ご自身のパスワードを変更したい

「利用者管理」からご自身のパスワードを変更してください。>>>> P.128 参照 パスワードの変更には、現在利用されているパスワードを入力する必要があります。

#### ■パスワードが利用停止になってしまった

管理者ユーザへ利用停止の解除を依頼してください。 >>>>> P.130 参照 併せて、パスワードの変更も依頼してください。 >>>>> P.132 参照 パスワード変更後にログインを行うと「パスワード強制変更」 画面が表示されますので、ご自身が利

パスワード変更後にログインを行うと「パスワード強制変更」画面が表示されますので、ご自身が利用されるパスワードに変更してください。>>>>> P.136 参照

ご自身以外に管理者ユーザがいない場合は、お取引店または当金庫ダイレクトセンターまでご連絡ください。

#### ■パスワードを失念してしまった

管理者ユーザヘパスワードの変更を依頼してください。>>>> P.132 参照 パスワード変更後にログインを行うと「パスワード強制変更」画面が表示されますので、ご自身が利用されるパスワードに変更してください。>>>> P.136 参照 ご自身以外に管理者ユーザがいない場合は、お取引店または当金庫ダイレクトセンターまでご連絡ください。

■ログインしたら「パスワード強制変更」画面が表示された

管理者ユーザが登録したパスワードから、ご自身が利用されるパスワードへ変更してください。>>>> P. 136 参照

パスワードの変更には、管理者ユーザから連絡されたパスワードを入力する必要があります。

■パスワードの有効期限が切れてしまった

ログインを行うと「パスワード期限切れ」画面が表示されます。>>>> P.137 参照 パスワードの変更には、現在利用されているパスワードを入力する必要があります。

■マスターユーザ、および管理者ユーザがすべて利用停止になってしまった お取引店または当金庫ダイレクトセンターまでご連絡ください。

#### ▼トランザクション認証

■トランザクション認証が利用停止になってしまった

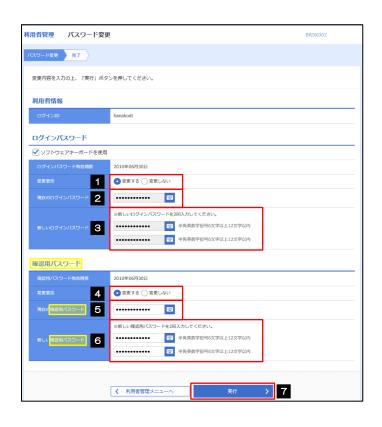
管理者ユーザへ利用停止の解除を依頼してください。>>>> P.139 参照 ご自身以外に管理者ユーザがいない場合は、お取引店または当金庫ダイレクトセンターまでご連絡ください。

# 2 操作手順

### 2.1 ご自身のパスワード変更

ご自身のログインパスワード、および確認用パスワードを変更することができます。

- 2.1.1 中信ビジネス Web サービストップページにて、 [管理] > [利用者管理] > [パスワード変更] を選択します。
- 2.1.2 ログインパスワード、確認用パスワードを変更し、 [実 行] を押します。





\_\_\_ ×€

- ▶現在ご利用いただいているパスワードを失念された場合は、パスワードの変更は行えません。 管理者ユーザにパスワードの変更をご依頼ください。>>>> P.132 参照
- ▶ 「ログインパスワード」、「確認用パスワード」の説明については、P.9 をご参照ください。

#### 2.1.3 ご自身のパスワードが変更されました。



#### **₩** ×€

▶パスワードの有効期限が過ぎる前に、パスワードの変更をご検討ください。 有効期限を過ぎてもパスワードを変更されていない場合、ログインした際に「パスワード有効期限切れ画面」が表示されます。>>>> P.137 参照

## 2.2 パスワード利用停止の解除(管理者ユーザ)

管理者ユーザは、パスワード利用停止になった他のユーザを解除(利用可能な状態に)することができます。

- 2.2.1 中信ビジネス Web サービストップページにて、 [管理] > [利用者管理] > [利用者停止・解除] を選択します。
- 2.2.2 利用者停止・解除一覧画面で、利用停止状態を解除したい ユーザを選択し、「実行」を押します。



#### 1 対象ユーザの 口 にチェック

①対象ユーザの 口 は複数チェックできます。② 「選択 口」をチェックするとご自身を除くすべてのユーザが選択されます。

2 変更後サービス状態 の "利用可能" を選択

3 確認用パスワード を入力

操作を行われているご自身の確認用パスワードを入力してください。

4 実行 ボタンを押す

**y**₹

▶一定回数続けて誤ったパスワードを入力した場合、利用停止の状態になります。

状態	説明
ログインパスワード一時利用停止	誤ったログインパスワードを一定回数入力すると、一時的に利用停止の状
	態になります。
	一時利用停止状態は、一定時間が経過すると自動的に解除されます。
ログインパスワード利用停止	「ログインパスワードー時利用停止」が一定回数繰り返されると、利用停
	止の状態になります。
	利用停止状態は、自動的に解除されることはありません。
確認用パスワード一時利用停止	誤った確認用パスワードを一定回数入力すると、一時的に利用停止の状態
	になります。
	一時利用停止状態は、一定時間が経過すると自動的に解除されます。
確認用パスワード利用停止	「確認用パスワード一時利用停止」が一定回数繰り返されると、利用停止
	の状態になります。
	利用停止状態は、自動的に解除されることはありません。

#### 2.2.3 パスワード利用停止が解除されました。



引続き該当ユーザのパスワード変更を行う場合

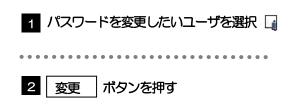
1 「他ユーザのパスワード変更」の操作手順へお進みください。>>>> P.132 参照

### 2.3 他ユーザのパスワード変更(管理者ユーザ)

管理者ユーザは、他のユーザのログインパスワード、および確認用パスワードを変更することができます。

- 2.3.1 中信ビジネス Web サービストップページにて、 [管理] > [利用者管理] > [利用者情報の管理] を選択します。
- 2.3.2 利用者一覧画面でパスワードを変更したいユーザを選択し、 「変更」を押します。





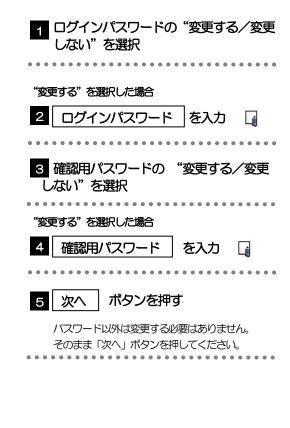
≭E

▶ご自身のユーザを選択されても、パスワードの変更はできません。

・ご自身のパスワードを変更する >>>> P.128 参照

#### 2.3.3 ログインパスワード、または確認用パスワードを変更し、 [次へ] を押します。





**I** ⊁€

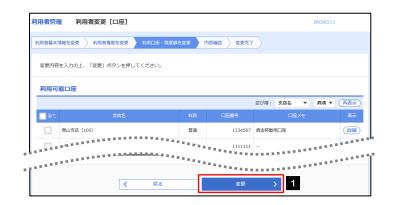
- ▶「ログイン時に強制変更する」にチェックした場合、パスワードを変更されたユーザが次回ログインした際に「パスワード強制変更」画面が表示されます。>>>>> P.136 参照
- ▶「ログインパスワード」、「確認用パスワード」の説明については、**P.9** をご参照ください。

#### 2.3.4 利用者変更[権限]画面を表示して、 [次へ] を押します。





#### 2.3.5 利用者変更[口座]画面を表示して、 [変更] を押します。



1 変更 ボタンを押す

#### 2.3.6 変更内容を確認し、 [実行] を押します。



1 確認用パスワード を入力 操作を行われているご自身の確認用パスワードを入力してください。

2 実行 ボタンを押す

≭€

▶変更した項目は、背景をオレンジ色反転して太字で表示されます。

#### 2.3.7 パスワードが変更されました。



パスワードを変更されたユーザが自身のパスワードの変更を行う場合

1 「パスワード強制変更」の操作手順へお 進みください。>>>> P.136 参照

**₩** 

▶パスワードを変更したユーザに、変更後のパスワードを連絡してください。

#### 2.4 パスワード強制変更

管理者ユーザにパスワードを変更された状態でログインすると、「パスワード強制変更」画面に変更対象のパスワードが表示されますので、ご自身のパスワードへの変更を行ってください。

## 2.4.1 パスワード強制変更画面に表示された変更対象のパスワードを変更し、「実行」を押します。



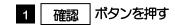


<u>√</u>≭E

- ▶管理者ユーザから連絡されたパスワードを失念された場合、パスワードの変更は行えません。 もう一度、管理者ユーザにパスワードの変更をご依頼ください。>>>> P.132 参照
- ▶すべてのユーザがパスワードの変更を行えない場合、当金庫ダイレクトセンターまでご連絡ください。
- ▶「ログインパスワード」、「確認用パスワード」の説明については、P.9 をご参照ください。

#### 2.4.2 ご自身のパスワードが変更されました。





5 | 実行 | ボタンを押す

中信ビジネス Web サービスのトップページが表示 されます。

**■** ×モ

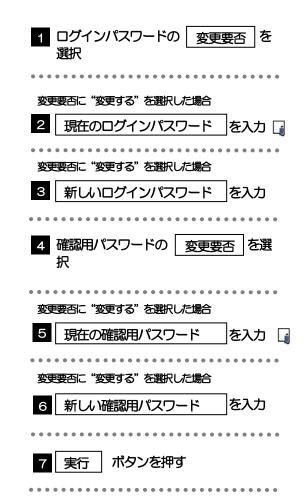
▶パスワードの有効期限が過ぎる前に、パスワードの変更をご検討ください。 有効期限を過ぎてもパスワードを変更されていない場合、ログインした際に「パスワード有効期限切れ画面」が表示されます。>>>> P.137 参照

#### 2.5 パスワード有効期限切れ

パスワードの有効期限が切れた状態で、ログインすると「パスワード期限切れ」画面に変更対象のパスワードが表示されますので、パスワードの変更を行ってください。

# 2.5.1 パスワード期限切れ画面に表示された変更対象のパスワードを変更し、 [実行] を押します。





<u></u> ≭E

▶現在ご利用いただいているパスワードを失念された場合は、パスワードの変更は行えません。 管理者ユーザにパスワードの変更をご依頼ください。>>>> P.132 参照

▶すべてのユーザがパスワードの変更を行えない場合、当金庫ダイレクトセンターまでご連絡ください。

▶「ログインパスワード」、「確認用パスワード」の説明については、**P.9** をご参照ください。

#### 2.5.2 ご自身のパスワードが変更されました。







▶パスワードの有効期限が過ぎる前に、パスワードの変更を行ってください。

## 2.6 トランザクション認証利用停止の解除(管理者ユーザ)

マスターユーザ、または管理者ユーザは、トランザクション認証が利用停止になった他のユーザの状態を解除 (利用可能な状態に) することができます。

- 2.6.1 中信ビジネス Web サービストップページにて、 [管理] > [利用者管理] > [トランザクション認証の利用停止解 除] を選択します。
- 2.6.2 トランザクション認証利用停止解除一覧画面で、利用停止 状態を解除したいユーザを選択し、 [停止解除] を押しま す。



#### 1 対象ユーザの □ にチェック

①対象ユーザの 口 は複数チェックできます。② 「選択 口」をチェックするとご自身を除くすべてのユーザが選択されます。

#### 2 確認用パスワード を入力

操作を行われているご自身の確認用パスワードを入力してください。

3 停止解除 ボタンを押す

. . . . . . . . . . . . .

<u>i</u> ×€

トランザクション認証を繰返し誤った場合、利用停止の状態になります。

認証状態	説明
利用可能	トランザクション認証が利用可能な状態、または停止解除中の場合に表示されます。
停止中	トランザクション認証を繰返し誤った場合に表示されます。
_	トランザクション認証が不要なユーザに表示されます。

## 2.6.3 トランザクション認証の利用停止が解除されました。



13. メールアドレスの変更

# 1 概要

メールアドレスは管理者ユーザにより、中信ビジネス Web サービスから変更を行うことができます。(一般ユーザは変更できませんので、管理者ユーザに変更を依頼してください。)

# 2 操作手順

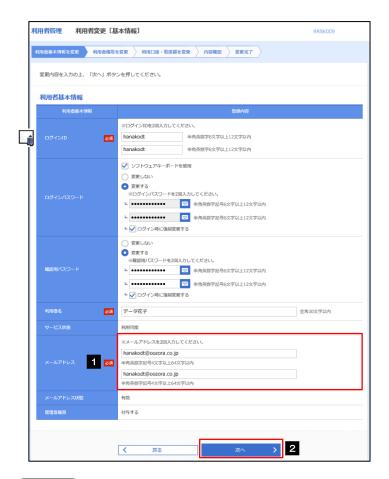
## 2.1 メールアドレスの変更(管理者ユーザ)

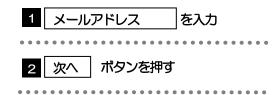
管理者ユーザは、ご自身、および他ユーザのメールアドレスを変更することができます。

- 2.1.1 中信ビジネス Web サービストップページにて、 [管理] > [利用者管理] > [利用者情報の管理] を選択します。
- 2.1.2 利用者一覧画面でメールアドレスを変更したいユーザを選択し、「変更」を押します。



#### 2.1.3 メールアドレスを変更し、 [次へ] を押します。





**₩** ×€

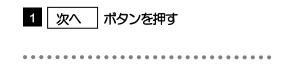
▶「ログインID」、「利用者名」も本画面から変更可能です。

「ログインパスワード」、「確認用パスワード」の変更は、ご利用状況により、必要な操作が異なります。 >>>>> P.126 参照

▶「ログインパスワード」、「確認用パスワード」の説明については、P.9 をご参照ください。

#### 2.1.4 利用者変更[権限]画面を表示して、 [次へ] を押します。





#### 2.1.5 利用者変更[口座]画面を表示して、 [変更] を押します。



1 変更 ボタンを押す

#### 2.1.6 変更内容を確認し、 [実行] を押します。



1 確認用パスワード を入力 操作を行われているご自身の確認用パスワードを入ったできない。 カレてください ボタンを押す

**∦** ⊁€

▶変更した項目は、背景をオレンジ色反転して太字で表示されます。

#### 2.1.7 メールアドレスが変更されました。





▶メールアドレスを変更したユーザに、再ログインを依頼してください。